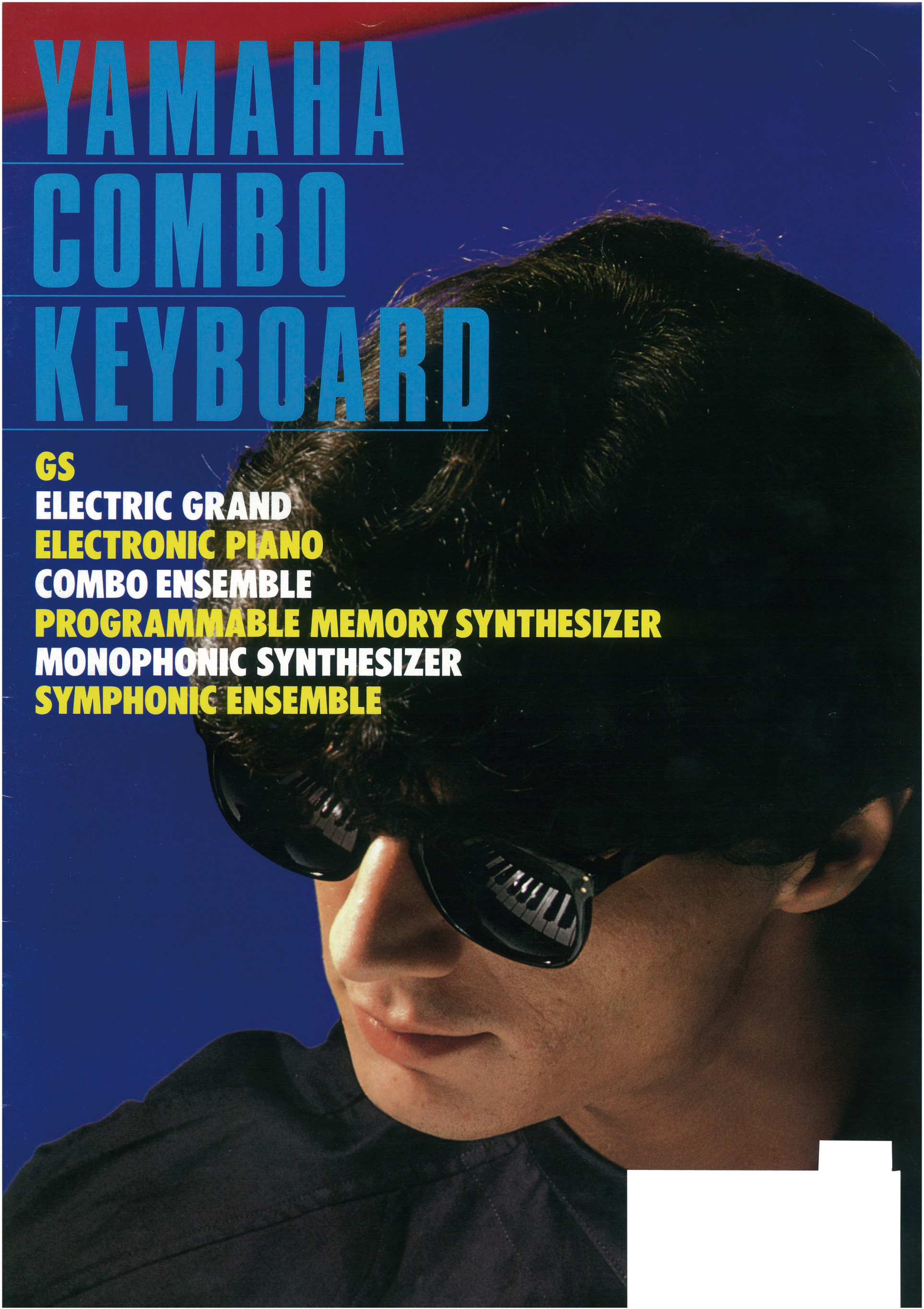
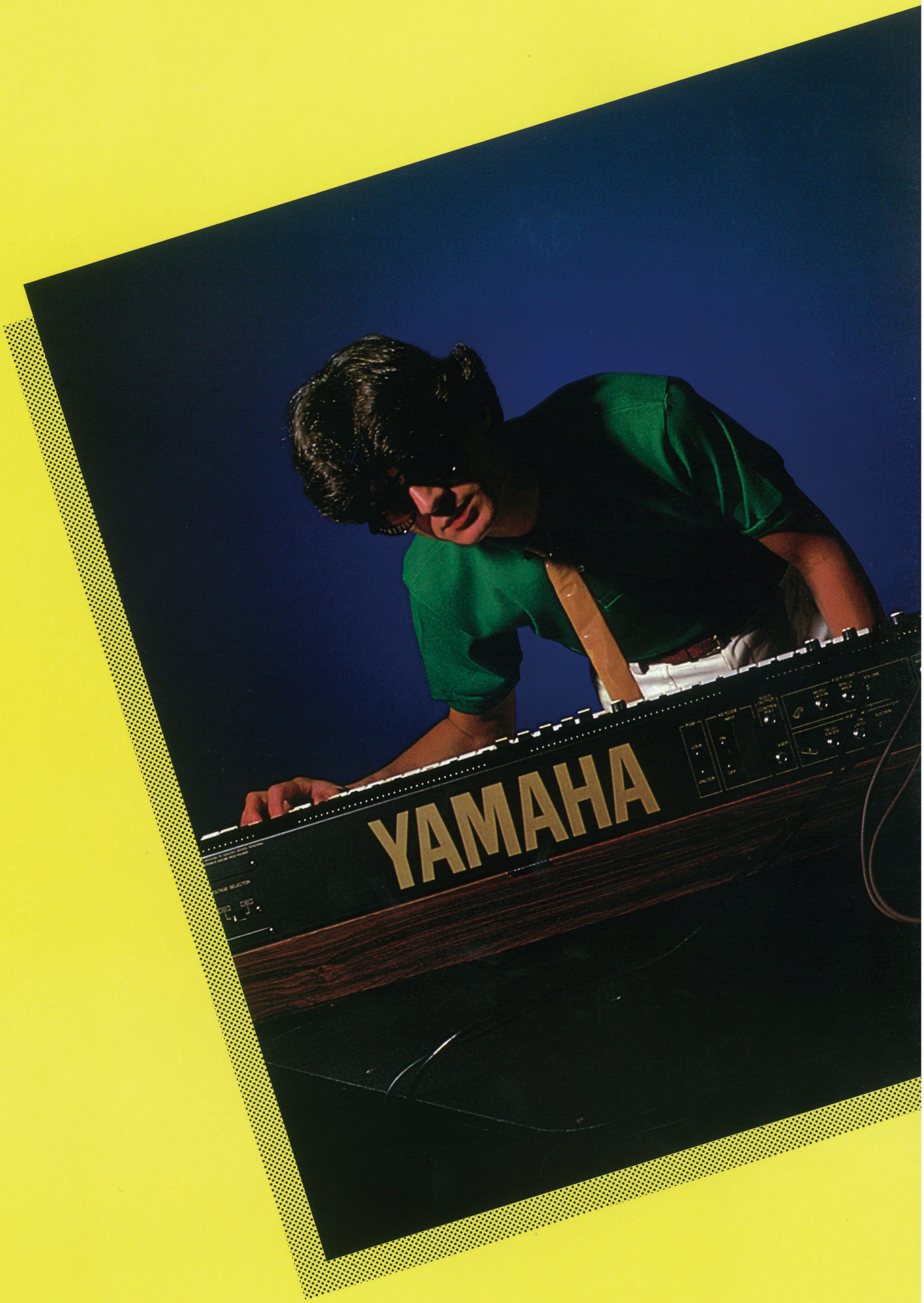
YAMAHA COMBO KEYBOARD

GS
ELECTRIC GRAND
ELECTRONIC PIANO
COMBO ENSEMBLE
PROGRAMMABLE MEMORY SYNTHESIZER
MONOPHONIC SYNTHESIZER
SYMPHONIC ENSEMBLE



言葉では伝えきれないなにかがあるから、鍵盤に向かう。

たとえ何万語を費やしても表わせない熱い想いも、キイボードがあれば表現できる。
私たちはそう考えています。約1世紀にわたり、人と音楽との関り合いを見つめてきたヤマハ。
キイボードによる新たな演奏表現の可能性をもとめ、多種多彩な商品群を取り揃えました。究極の
キイボードといわれるGS、多機能凝縮型のSKなど、鮮やかな個性を主張する
各シリーズのなかから、あなたの音楽性、プレイスタイルに合わせ最適な1台をお選びください。





GS

ヤマハがもてる力を結集。電子鍵盤楽器の限界に挑戦し、
完成したまったく新しいタイプのキイボードです。時代の最先端をいく
デジタル技術を随所に駆使。ナチュラルでダイナミックなサウンドとアコースティック
ピアノを思わせるキイタッチを実現したのです。1台が内包する可能性は
まさに無限。音楽のジャンルを越え、新しい音楽を創造するすべての
キイボーダーに捧げたい、究極のキイボードです。

ELECTRIC GRAND

ピアノのすべてを知りつくしているヤマハが、自信をもって
世に送り出した新しい時代のピアノ。それがエレクトリックグランドです。
グランドピアノそのままの音色とキイタッチ。充分な音量とワイドなサウンドレンジ。
演奏ツアーなどに伴なう移送も自在、という数かずの素晴らしい特徴を
備えています。ライブパフォーマンスに、スタジオワークに、世界の
トップキイボーダーの称讃を欲しいままにしています。

ELECTRONIC PIANO

クォリティの高いサウンドで定評の、ヤマハエレクトロニック
ピアノ。いまやあらゆるアンサンブルのなかで、欠かすことのできない
最もベーシックなキイボードです。音楽の多様化、演奏者ひとりひとりの表現の
多様化に対応するため、サウンドレンジはきわめてワイド。電子発振式
ならではの、多彩な機能を搭載してあります。シリーズは6モデル。
すべて、移送の問題を考えたコンパクトな設計です。

COMBO ENSEMBLE

リアリティあふれる、多種多彩な楽器系音色をプリセット。
ボタン操作ひとつで自由にとり出せるユニークなキイボード、コンボ
アンサンブル。イニシャル、アフターなどのタッチコントロールも
採用。枠にとらわれない様ざまな使い方が可能です。あらゆる角度
から鍵盤演奏を見つめる、ヤマハ最新のシリーズです。

PROGRAMMABLE MEMORY SYNTHESIZER

シンセサイザーの概念を変える、プログラマブルメモリー
タイプ。練りに練った演奏者自身のオリジナル
サウンドを自由に記憶させ、必要なとき瞬時にとり出せるという
画期的な性格をもっています。シンセサイザーとしての
プレイアビリティの高さ——ステージにおける表現力の豊かさは他に
類を見ないほどです。また記憶した音色データを外部に
ストックできるため、多重録にも威力を発揮します。

MONOPHONIC SYNTHESIZER

最もオーソドックスなシンセサイザーのシリーズです。
必要機能をすべて充たし、さらにあり余るヤマハならではの高機能を
備えました。見やすさ、解りやすさを重視して整然とレイアウト
されたコントロールパネル。ソロをとるにも充分な音質のよさ。個性、音楽性の
ちがいにより、ライブに、スタジオにと様ざまに使い分けられます。
コストパフォーマンスの高さも、大きな特徴です。

SYMPHONIC ENSEMBLE

多様化する音楽のニーズに応えて登場した複合キイボード、
シンフォニックアンサンブル。キイボーダー自身の手による多彩な音づくりの
機能。ライブステージにおけるサウンドのクイックチェンジを可能に
するプリセットサウンドなど、個性の異なる様ざまな機能を凝縮、搭載してあります。
ソロによし、バッキングによし。1台でまさにマルチの働き。
とくに、ステージ上で演奏表現の可能性を追求する
プレイヤーにお勧めしたいシリーズです。

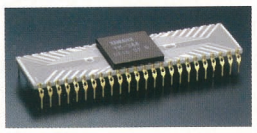


GS1

¥2,600,000(イス付)

音楽表現の領域を広げる2種類のタッチコントロール機能。リアリティあふれるサウンドを実現した4系列のFM音源方式。世界のアーティストに捧げたい、究極のキイボード。

音源回路、音色・音量のコントロール回路。すべてにわたり、ヤマハ独自の楽器専用デジタルノウハウを駆使して完成した、まったく新しいキイボードGS-1。



演奏のキイタッチにより、音量・音色を変化させる2種類のタッチコントロール、アコースティックでリアルなサウンドを実現したFM音源方式など、かつてない驚異的な機能を搭載しました。本体のヴォイスセレクターおよび外部のマグネティックカードによるサウンドバリエーションは32。ヤマハの耳と技術がつくりあげた美しい音色を、デジタル信号の形でストックしてあります。もちろん、本体ヴォイスセレクターの音色の入れ換えも可能。パフォーマンスのたびにサウンドの組み合せを自由に変えられます。ロック、フュージョンからクラシックまで、既成の音楽のジャンルを飛び越えて、アーティストの感性をあますところなく表現する88鍵ポリフォニックキイボードです。

2種類の画期的なタッチコントロール。

演奏表現の新しい可能性をもとめてイニシャルタッチ、



タッチレスポンス(アフタータッチ)2種類のタッチコントロール機能を装備しました。これらは演奏者のキイタッチによりサウンドに変化を与えるもの。デジタル技術の導入により、それぞれの音色の特徴を最大に表現する音量、および音色の変化がもとめられます。イニシャルタッチはキイを叩くタッチの強さ弱さにより音量に自然な強弱をつけるとともに、音色にも変化をつけるコントロール。質量反力をもたせた新開発の木製鍵盤とのコンビネーションにより、アコースティックピアノを思わせる見事なレスポンスを実現したのです。ダイナミックレンジはなんと96dB。アグレッシブなリフも流れるようなフレーズも思いのまま。ピアニッシモからフォルテッシモまで、目を見はるほどの明解なレスポンスで応えてくれます。一方、タッチレスポンスは、スイッチを入れておくと、キイを押した後さらに押しつけることで減衰音を持続音に変化させられるもの。イニシャルタッチ同様、音量をコントロールしながら音色にも変化を与えられます。タッチレスポンス機能はキイごとに独立。ダイナミックレンジは90dB。いち音いち音に大胆な表情が生まれます。新しい領域をひらくGSならではの、コントロールです。

ナチュラルでダイナミックなFM音源方式。

アコースティックな響きをもつ音色から、今日の音楽シーンにフィットするダイナミックな音色まで、リアルで説得力あるサウンドを。…これがGSのテーマのひとつでした。そして、GS専用の新しいサウンドソースをもとめ研究、トライアルを重ねるなかでヤマハはFM=フリークェンシー・モジュレーション(周波数変調)の生み出す特異な倍音スペクトルに着目。これを音源として応用すべく、先進のデジタル技術をフルに導入。新たにクロスフィードバックFMおよび、セルフフィードバックFM、ふたつの方式を開発し、GSに投入しました。これらFM音源のメリットは、通常の音源回路からは得にくい不規則な倍音成分をとり出せること。アコースティック楽器の倍音スペクトルにふくまれた、ランダムな倍音による音色の特質をも、見事に表現できます。例えば、打撃音や破裂音におけるアタックはFM音源ならでは。目を見はるほどの迫力あるサウンドです。GS-1の32の音色バリエーションはすべてこのFM音源によるもの。デジタル信号のヴォイスデータが音源回路に働きかけ、それぞれの音色にマッチした音源信号をつくります。また、GS-1は16音のポリフォニックキイボード。1音につき4つずつの音源が内蔵されており、ヴォイスデータによりふたつずつ、2チャンネルに分けてプログラムされるぜいたくなシステムをとっています。かつてない厚みのあるサウンドをお楽しみください。

32種類のサウンドバリエーション。

コントロールパネルのヴォイスセレクターには、きわめて完成度の高い16種類の音色がプリセットされています。カードホルダー内の音色マグネティックカードと合わせ、計32種類のサウンドバリエーション。減衰音系、持続音系、効果音系の幅広い音色のなかから、弾く曲、フレーズに合わせ好みのものを選択できます。ワンタッチのボタン操作のみで瞬時に取り出せるため、ライブステージにおけるサウンドのクイックチェンジも楽らくと行なえます。もちろんヴォイスセレクター、音色カード間のデータの入れ換え(STORE)もワンタッチ。別に



用意されたブランク(白紙)カードに、頻繁に使用するヴォイスデータを移し、たいせつにストックしておくことも可能です。さらに誤操作によるデータ消去を防ぐプログラムロックスイッチや、パワーオフ時にもデータを保持するためのメモリーバックアップバッテリーの採用など、ヴォイスデータ保護のための配慮も万全です。

GSサウンドを彩る数かずのエフェクト群。

GS-1にはその演奏表現の幅を広げるため、数かずのエフェクト機能を装備しました。全体のピッチ調整ノブとは別に設けられたデチューンは、2系列ずつ音源を振り分けた2チャンネルのアウトの音程を、あえてずらすためのもの。左に回せばズレの幅が一定のスタティックデチューン。右に回せばキイを押すタイミングでズレの幅が変化するランダムデチューンが得られます。また複数の楽器が同時に鳴っているような効果を出すアンサンブル。音量を周期的に変化させて、音に奥行きを与えるトレモロ。ピッチの周期的変化により音に情感をもたせるビブラート。バス、ミドル、トレブルのイコライザーコントロールなど多彩。ビブラート、トレモロ、ダンパー(サステイン)はペダルスイッチも装備しました。



フォーンとXLR、計5種類のオーディオアウト。

オーディオアウトは、アンバランス型フォーン端子によるチャンネル1.2.ミックスト、およびバランス型XLR端子によるチャンネル1.2の計5種類。XLR端子はPAやレコーディングを考慮しての採用です。再生装置として



はGS-1のダイナミックレンジを生かすため、専用の2ウェイキイボードアンプTS-1のご使用をお勧めします。



●GS-1専用キイボードアンプTS-1¥400,000(1台)

スピーカ	Woofer; JA3803 (38cm)×1 Squawaker; JA4201×1 Tweeter; JA4205×1
出力	100W rms
寸法ー重量	65.2W×99.1H×56.8D cm-68.0 Kg
定格電源電圧ー周波数	100V-50/60 Hz
定格消費電力	75W

アメリカンウォールナット仕上げ



●特製ケースLC-GS1 (別売)¥350,000

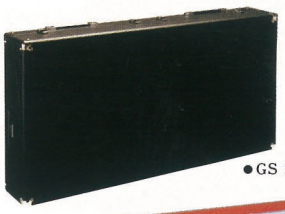


音楽のジャンルを越え、キイボードシーンに旋風を巻き起こしたGS-2。アコースティックなサウンドのためのFM音源。キイを叩く強さによって、音量や音質をコントロールするイニシャルタッチ機能。マグネティックカードに記憶された32のサウンドバリエーションなどまったく新しいコンセプトをもつ73鍵ポリフォニックモデルです。例えば新採用のFM音源は周波数変調＝Frequency Modulationによって生じる、特殊な倍音スペクトルに着目したもの。クロスフィードバックFM方式、セルフフィードバックFM方式も新たに開発。GS-2には、2チャンネルを搭載しました。ランダムな倍音をもふくむ自然なサウンドが、FM音源の特色。とくに打撃音、破裂音のリアリティは目を見はるほどです。もうひとつの大きな特徴は、キイを叩くアタックの強さで音量、音色をコントロールするイニシャルタッチ。打鍵の強さに応じたナチュラルな音量のレスポンスはもちろん、アタックからディケイに至る音色のエンヴェロープ変化も、自由にコントロールできます。このイニシャルタッチは、32の音色バリエーションについて、それぞれ別個にプログラムされ、各音色の個性を鮮やかに表現。96dBのワイドなダイナミックレンジ、質量反力によってアコースティックピアノを思わせるタッチ感を実現した木製キイとのコンビネーションにより、フォルテッシモからピアニッシモまで、キイボーダーの感性をあますところなく、表現してくれます。32種類のサウンドバリエーションもGSならではの特徴。1音色について、2チャンネルの音源に対応した2系列の音色データをつくり、デジタル化して音色カードにストックしてあります。GS-2本体には16のヴォイスセレクターが装備されており、音色カードのデータを必要に応じて本体にメモリーさせるシステムです。



ヴォイスセレクター内での音色の順番入れ換えも自由。操作ミスによるデータの消去を防ぐための、プログラムロックスイッチや、パワーオフ時のデータ保持のための専用バッテリー電源などデータ保護対策も万全です。加えて、GS-2にはビブラート、トレモロ、アンサンブルのエフェクトを装備。32の音色に対し使用することで、表現能力はいちだんと高まります。例えばビブラートはピッチを周期的に変化させるもの。持続音系の音色に深い情感をもたせるエフェクトです。またトレモロは、音量を周期的に変動させる効果。アルペジオやコードワークに奥行きをつくります。アンサンブルは、ピッチとタイミングのずれた音をつくり、原音に加えるエフェクト。複数の楽器が同時に鳴っているかのような、ぶ厚いコーラス感が得られます。

GS-2はオーディオアウトも充実。チャンネルI、チャンネルIIおよびI＋II計3種のアンバランス型フォーン端子に加えて、バランス型XLR端子によるチャンネルI、IIアウトも装備しています。バランス型端子はPAやレコーディングの際のミキサーへのライン送りに使うプロ規格コネクター。コードを長く引きまわした合にも、ノイズをひろいにくい特徴をもっています。コントロール端子としては、ビブラート、トレモロ、およびダンパー用と、ボリュームコントロール用ペダルを接続するための、コントロールペダルジャックを装備。—ライブでの演奏性を考慮したスペックです。



●GS 2 ケース収納状態



●特製ケースLC-GS2 （別売）¥170,000

GS 2 ¥1,000,000

先進のデジタル技術を駆使。新しいサウンドの世界を切りひらくFM音源方式、およびイニシャルタッチ。音楽のジャンルを越え、演奏者の感性をあますところなく表出。



	GS 1	GS 2
鍵盤	88 keys A_{-1}～C_7 wood key	73 keys E_0～E_6 wood key
音源	frequency modulation system 4 carry 4 modulation 8EG	frequency modulation system 2 carry 2 modulation 4EG
同時発音数	16	16
音色数	32	32
コントロール	DETUNE (STATIC 2/1/0/RANDOM 1/2), VIBRATO (SPEED, DEPTH), TREMOLO (SPEED, DEPTH, ON/OFF SW), ENSEMBLE SW, TOUCH RESPONSE SW, VOICE SELECTOR (1～16), EQUALIZER (BASS, MIDDLE, TREBLE), VOLUME, CARD READER, PROGRAM LOCK SW, LINE OUT SW, MASTER PITCH, STORE SW	PITCH (TUNE, DETUNE; STATIC/2/1/0), VIBRATO (SPEED, DEPTH), TREMOLO (SPEED, DEPTH, ON/OFF SW), ENSEMBLE SW, VOICE SELECTOR (1～16), EQUALIZER (BASS, MIDDLE, TREBLE), VOLUME, PROGRAM (STORE SW, CARD READER), PROGRAM LOCK SW, LINE OUT SW
ペダルコントロール	VIBRATO, TREMOLO, DAMPER	VIBRATO, TREMOLO, DAMPER
接続端子	OUTPUT 1, 2, MIXED: phone 0dB* 600Ω BALANCED 1, 2: XLR-3-32 －20dB* 600Ω PHONES: 8Ω	OUTPUT 1, 2, BALANCED: phone 0dB* 600Ω BALANCED 1, 2: XLR-3-32 －20dB* 600Ω PHONES: 8Ω
コントロール端子	FOOT CONTROL	FOOT SW (PEDAL), FOOT CONTROL
寸法—重量	150.0W×83.2H×82.6Dcm—90kg	128.3W×64.6H×82.4Dcm—62kg
定格電源電圧—周波数	100V—50/60Hz	100V—50/60Hz
定格消費電力	75W	45W
標準装備品	voice card ×32, blank card×8, card case, stool, AC cord	voice card×32, blank card×8, card case, AC cord
別売付属品	keyboard amplifier TS-1, case LC-GS1, foot controller FC-3A	case LC-GS2, foot controller FC-3A

*0dB＝775mV

CP 80 ELECTRIC GRAND

¥800,000

打弦式音源、グランドピアノアクションによる、限りなくアコースティックな音色とキイタッチ。弦長を伸ばし、さらにピュアな響きを実現した88鍵エレクトリックグランド。



音楽のジャンルを越えて、あまねく世界のトップキイボーダーの称賛を欲しいままにしている、エレクトリックグランドシリーズ。73鍵のコンパクトモデルCP-70Bと、88鍵のフルスケールモデルCP-80の2機種があります。まさにグランドピアノそのままのアコースティックなサウンド、レスポンス、キイタッチ。——そしてエレクトリックピアノならではのサウンドバリエーション、コントロール性、可搬性。スタジオでもライブでも、目を見はるほどのパフォーマンスを発揮します。完成度の高さを、あなた自身の指先でお確めください。

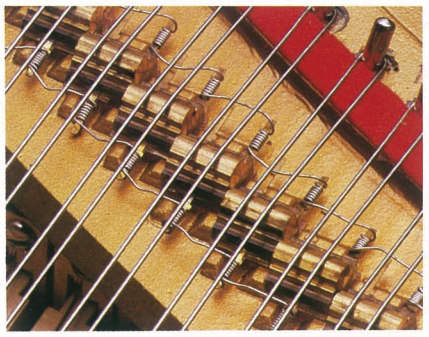
弦もアクションも生ピアノとまったく同じシステム。

CP-70B、80は、弦をハンマーでたたくことで音を出す打弦式。高域側にはヤマハグランドピアノ弦を2本ずつ。低域側にはエレクトリックグランド専用の特殊巻弦を使用しています。しかもキイの動きをハンマーにつたえるアクション機構までがグランドピアノそのまま。アコースティックな音質はもちろんのこと、指先につたわる微妙なキイタッチや、キイをたたく強さによるレスポンスも、少しも損なわれていません。キイは人とピアノの接点。ナチュラルなタッチがまさに、演奏表現のちがいとなって表れることでしょう。



自然な音質を忠実に表現する専用ピックアップ。

エレクトリックグランドの構造は弦、フレーム、ハンマー、アクション、鍵盤に至るまでグランドピアノとほぼ同じ。そしてグランドピアノと最も異る点は、専用のピックアップシステムを内蔵していることです。音質の徹底追求から生まれた特殊ピックアップを、弦の1本1本に対応してマウントした、ヤマハ独自の方式です。澄みきった高域、豊かでメリハリのある中域、重厚にしてクリアな低域。全音域にわたって完璧なボリュームバランスと、打弦による微妙な音色ニュアンス。そして打弦式ならではのワイドなダイナミックレンジを、忠実に収音することに成功しました。また共鳴を極力抑さえたボディフレーム構造によって、ハウリングを完全に追放したことも大きな特徴。ステージいっぱいに、アコースティックサウンドを響かせてくれます。

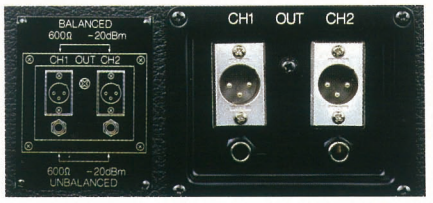


エレピならではのサウンドバリエーション。

エレクトリックグランドには、ピックアップの特性を最大限に引き出すため、理想的な周波数特性をもつプリアンプ回路を内蔵しています。ボリュームコントロールとベース、ミドル、トレブルのトーンコントロール。例えばトレブルを低めにセットし、ベースを上げればジャジーでアーシーな音色。逆にベースを絞ってトレブルを上げていくと、クラシカルできらびやかな音色が誕生。あくまでアコースティックなサウンドを基本にしながら、曲想に合せたワイドなサウンドバリエーションが得られる設計です。さらにCP-80には高域のレスポンスを切り換えるブリリアンスレベルスイッチも採用。再生装置の特性や演奏場所の音響コンディション、曲想に合せ自由に切り換えられます。エフェクトとしては、周期的な音量変化をつくるトレモロを搭載。2チャンネルのアウトプットからステレオトレモロが得られます。さらに各種エフェクターを接続するためのパッチアウト、パッチイン端子。プリアンプ回路部にインサートされるため、ノイズの少ない良好な音質で、様ざまなエフェクトサウンドを駆使できます。

使い勝手を考えたXLR、フォーンのアウトプット。

たがいに逆相のトレモロ効果を得るために、2チャンネルのアウトプットを備えました。1チャンネルずつ別べつのアンプに接続することで、音像が左右に揺れ動くダイナミックなトレモロが得られます。さらにライブやレコーディングから、トレーニングに至る、あらゆる状況に対応すべく、2チャンネルのアウトプットのそれぞれに、バランス型XLR端子とアンバランス型フォーンジャック、2種類の接続端子を備えています。エレクトリックグランドCP-80、70Bは幅広い周波数レンジとダイナミックレンジが、大きな特徴。それを生かす意味で、再生装置も周波数特性とダイナミックレンジに優れた機種を組み合せたいもの。出力100Wのキイボード専用アンプ《ヤマハKS-100》や、パワーアンプ内蔵型スピーカー《ヤマハA-4115H》をお勧めします。



ふたつに分けて収納できるキャリアブルタイプ。

ツアーにともなう移送の問題を解決するため、エレクトリックグランドは、鍵盤部分とフレーム部分が上下に分かれる特殊構造をとっています。アクション部を2分し、付属品とともにふたつのケースに収納するという画期的なアイディア。あくまでもプレイヤーの身になり、使い勝手を重視した心にくい設計です。



定期的な調律をお勧めします。

ピアノが本来もつ自然な音色とタッチを実現するため、エレクトリックグランドはアコースティックピアノと同様に、ピアノ弦をハンマーでたたくという音源方式を採用しています。つねにベストコンディションでプレイしていただくため、定期的な調律をお勧めします。

電源部

メインテナンスを考慮して電源部を外部に出し、別ユニットとしました。耐久性も一段と向上しています。



ELECTRIC GRAND CP 70B

¥660,000

コンパクトでしかも充分な音量。グランドピアノアクションをそのまま
採用した打弦式。世界規模の名声を博した、エレクトリックグランド73鍵モデル。



CP 80



● CP 80 ケース収納状態



● 特製アルミケースLC-11
(別売) ¥155,000

CP 70B



● CP 70B ケース収納状態



● 特製アルミケースLC-3II
(別売) ¥130,000

	CP 80	CP 70B
鍵盤	88 keys A_{-1} ~ C_7	73 keys E_0 ~ E_6
アクション	Yamaha Grand Piano Action	Yamaha Grand Piano Action
弦	treble and mid range: Yamaha Grand Piano string × 2, bass range: special string × 1	treble and mid range: Yamaha Grand Piano string × 2, bass range: special string × 1
ピックアップ	piezo pick up × 88	piezo pick up × 73
コントロール	VOLUME, BASS, MIDDLE, TREBLE, BRILLIANCE LEVEL SW. TREMOLO (SW, DEPTH, SPEED)	VOLUME, BASS, MIDDLE, TREBLE, TREMOLO (SW, DEPTH, SPEED)
接続端子	PATCH IN: phone −20dB* 100kΩ, PATCH OUT: phone −20dB* 600Ω, BALANCED OUT 1, 2: XLR-3-32 −20dB* 600Ω, OUTPUT 1, 2: phone −20dB* 600Ω	PATCH IN: phone −20dB* 100kΩ, PATCH OUT: phone −20dB* 600Ω, BALANCED OUT 1, 2: XLR-3-32 −20dB* 600Ω, OUTPUT 1, 2: phone −20dB* 600Ω
寸法　重量	146.0W × 94.7H × 115.0Dcm−142kg	129.6W × 94.7H × 104.5Dcm−130kg
定格電源電圧　周波数	AC 100V-50/60Hz	AC 100V-50/60Hz
定格消費電力	2.5W	2.5W
標準装備品	damper pedal, stand, AC adaptor	damper pedal, stand, AC adaptor
別売付属品	aluminium case LC-11	aluminium case LC-3II

*0dB = 775mV



CP 35 ELECTRONIC PIANO *New*

¥360,000

新開発2系列のパルス波音源。それぞれに対応する4種類のウェーブスイッチ、フィルタースイッチ。音源波型の段階からの、緻密な音づくりを可能にしたプロ専用モデル。

新しく開発されたパルス波音源による、リアリティあふれるサウンドが特徴の73鍵、エレクトロニックピアノ。基本的な倍音構成および、そのエンヴェロープ変化を含めた音源波形から、音色づくりのためのフィルターまで、すべて演奏者自身がセッティングするシステムをとっているため、より緻密な音づくりが可能です。さらにアコースティックピアノと同様のタッチレスポンスや、ステージでの演奏性を高めるプリセットサウンド、今日の音楽シーンを意識して採用したフランジャーなど、ハイテクニックに応える多彩な機能を備えました。エレクトロニックピアノの概念を変える、新モデルです。

リアルなサウンドを生み出すパルス波音源。

ピアノの繊細な音色と、アタック時からディケイ時に至る微妙な音色変化を実現するため、CP-35および25には、新開発のパルス波音源方式を採用しています。デジタル技術の駆使から生まれた複雑なパルス波形が、ピアノ独特の倍音構成をリアルにつくり出します。しかも短かい音量エンヴェロープをもつアタック系波形と、長い音量エンヴェロープをもつサステイン系波形を組み合せることでピアノの自然な音色変化をも表現できます。その組み合せは、2チャンネルの音源に対応する、4種類ずつのウェーブスイッチによりセレクトする方式。しかもそれぞれの音源にはピッチコントロールおよび8段階に切り換えが可能なディケイスイッチが対応しているため、きわめて幅広い音づくりが可能。基礎的な音源波形そのものを、好みやレパートリーに合わせ、自由にプログラムできるシステムです。

4種類のフィルタースイッチと5TH、8THスイッチ。

CP-35はウェーブスイッチで決めた、音源波形をもとにさらにフィルタースイッチで音をつくるシステムをとっています。2チャンネルの音源のそれぞれに、4種類のフィルタースイッチを装備。1および2のフィルターはローパスフィルター。1はマイルドな音づくり、2は抜けのよい音づくりに有効です。バンドパスフィルターの3はやや固めのクリアーな音、ハイパスフィルターの4からはブライトなサウンドが得られます。これらのフィルタースイッチは、ふたつ以上を同時に押すことで、音色をミキシングすることも可能です。さらにフィルターブロックには、ユニークなファンクションとして音源IIに対する5THアップ、8THアップのスイッチを採用しました。音源Iに対して音源IIの音程を完全5度(5THスイッチ)、あるいは完全8度(8THスイッチ)上げることでサウンドに厚みを与える(=カプラー効果)ことも可能です。また5THスイッチ、8THスイッチを同時に押せば、1オクターブ・プラス・完全5度のカプリングも可能。より自由な演奏表現のために、よりワイドなサウンドレンジをもとめた、CP-35ならではのスイッチです。

ライブで生きる4種類のプリセットサウンド。

チャンネルI・IIのウェーブスイッチ、フィルタースイッチ。チャンネルIIに採用の5TH、8THスイッチ。チャンネルI+IIのミキシングバランス—以上の組み合せデータをあらかじめプログラムした、4種類のプリセットスイッチを装備しました。ウェーブスイッチ、フィルタースイッチのコントロールでは得られない、中間的な4種類の音色をプリセット。完成度の高いサウンドをワンタッチで取り出すことができます。ライブパフォーマンスのヴォイスチェンジにご活用ください。またこれらのプリセットサウンドに対するエフェクトの使用は、演奏者の思いのまま。ピッチ、ディケイ、イコライザー、トレモロ、フランジャーなどを駆使しての音づくりが可能です。

ピッチおよびディケイのコントロール。

2チャンネルの音源に、ピッチ、ディケイのコントロールがそれぞれ独立して対応しています。ピッチコントロールの可変範囲は、A_3で約436Hz～453Hz。10時の方向で標準ピッチ440Hzが得られます。またチャンネルIとIIのピッチを意識的にずらせば、コーラス効果やホンキートンクサウンドもかんたんにつくることができます。ディケイコントロールは音の減衰時間を調整。それぞれ8ステップの切り換えが可能ですから、パーカッシブトーンからロングトーンまで自由自在。さらにチャンネルIおよびIIの、ディケイタイムと音色を極端に変えてセットすれば、弾いた後にひとつの音色が刻こくと変化するという、ユニークな効果も得られます。

エフェクトはトレモロおよびフランジャー。

エフェクトとして、トレモロおよびフランジャーを装備しました。トレモロは、音量を周期的に変化させることで演奏表現に奥行きと情感をもたせるエフェクト。アウトプット1と2からは、たがいに逆相のトレモロ効果が得られます。それぞれを別のアンプに接続すれば、左右に揺れ動く、ステレオのトレモロも可能。一方のフランジャーは、BBD(信号遅延素子)を使用したエフェクトです。原音に対して時間的な遅れをもつ音をつくり、その遅れを周期的に変化させて、原音にミキシングするもの。複数の楽器の存在を感じさせるコーラス効果から、原音とエフェクト音の相互干渉によって、金属的な音色をつくるフィルター効果まで思いのまま。エレクトロニックピアノCP-35のサウンドをひときわ鮮やかに表現する強烈なエフェクトです。

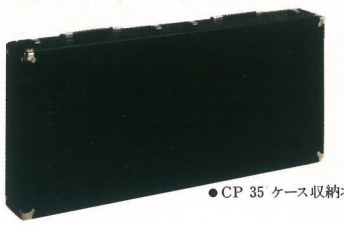
豊富な接続端子群。

左右に揺れ動くステレオのトレモロ効果が得られるよう、アウトプットは2チャンネル装備。両チャンネルとも楽器用標準端子であるアンバランス型フォーンジャックと、プロ規格のバランス型XLRコネクターの2種類の接続端子を備えています。ライブパフォーマンスからスタジオレコーディングまで、あらゆるシチュエーションに対応するための、きめ細かい配慮です。その他、ヘッドフォン端子をはじめ、サステインフットスイッチジャックやトレモロスイッチジャック、など充実のフル装備。





● フットスイッチFC-4
(標準装備品)



● CP 35 ケース収納状態



CP 25 ELECTRONIC PIANO *New*

¥250,000

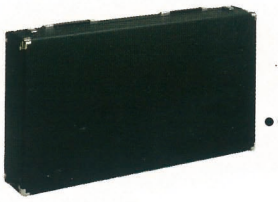
ピアノ特有の音色をリアルに表現するパルス波音源。厚みあるサウンドを得られる5度、8度スイッチ。さらにはフランジャーエフェクト。新しい概念から生まれたベーシックキイボード。

ヤマハエレクトロニックピアノの新シリーズとして生まれたCP-25。CP-35同様のリアリティあふれるサウンドが特徴の、61鍵タイプです。デジタル技術の駆使により開発されたパルス波音源が、ピアノ独特の複雑な倍音構成を実現。アタック用とサステイン用、2種類の波形の異なるエンヴェロープをミキシングすることにより、ひとつの音源としているため、立ち上がりから減衰まで、ピアノのもつ微妙な音色変化のニュアンスを、忠実に表現します。音源波形は4種類のウェーブスイッチによって選択が可能。2チャンネルの音源が同時に切り換わる仕組みをとっています。また音色を決定するフィルターはロウパス1と2、バンドパス、ハイパス。3種類の回路に4つのスイッチを設定。音源波形を決めるウェーブスイッチとのコンビネーションにより、ワイドなサウンドレンジをつくり出しました。音源波形と音色フィルターを、演奏者自らプログラムする新しいシステムです。加えて音源チャンネルIIの音程のみを完全5度、完全8度アップする5TH、8THスイッチの採用も大きな魅力。カプラー効果による厚みあるサウンドが得られます。しかも両チャンネルに独立してピッチ、ディケイのコントロールを装備。とくにディケイコントロールは8ステップの切り換えスイッチ。チャンネルI、IIの音色とディケイを極端にずらしてセットすれば、弾いた後に音色が刻こくと変化するユニークな効果も得られます。さらに音量の周期的な変化によりサウンドに奥行きをもたせるトレモロと、ディレイタイムモジュレーションによりコーラス効果や、強烈なフィルター効果を生み出すフランジャーも、魅力あるエフェクト。エレクトロニックピアノCP-25の磨き抜かれたサウンドを、さらにひからせてくれるでしょう。

CP-25はフォーンジャックによるアウトプットを2チャンネル装備しています。たがいに逆相のトレモロ効果も得られますから、それぞれを別個のアンプに接続し、ステレオのトレモロ効果を得ることも可能。またステージでのプレイアビリティを考慮し、トレモロ、サステインのON/OFF操作のためのフットスイッチも採用。



● フットスイッチFC-4
(標準装備品)



● CP 25 ケース収納状態



CP 30 ELECTRONIC PIANO

¥285,000

76鍵、タッチレスポンスを装備。音源、音色、ディケイ、ピッチのすべてが2系列。表現力の豊かさで、その名をキイボードシーン全域に広めた本格派エレピ。

あたたか味のあるマイルドなサウンドでロングセラーをつづけるエレクトロニックピアノCP-30。鍵盤数は76鍵。キイをたたくタッチの強さに対応した自然な音の強弱－タッチレスポンスと、エレクトロニックピアノならではの多彩なサウンドバリエーションで、プロフェッショナルからも高く評価されています。豊かな音づくりを可能にするため、音源は2系列。チャンネルごとに4つのヴォイスセレクター、ピッチ、ディケイ、トレモロスイッチが対応するという、ぜいたくな設計です。ヴォイスセレクターは、アーシーなピアノ1、ブライトなピアノ2、ファンキーなピアノ3、クラシカルなハープシコードの4種類。どれかひとつを取り出すことも、4つまでを同時に取り出すことも可能。またチャンネルIIはチャンネルIに対し、全体的にトレブリーな響きをもっているため、相互を組み合せることで微妙かつ繊細な音づくりができます。ピッチコントロールも両チャンネルに独立して装備しているため、様ざまな使い方が可能。IとIIのチャンネルを1目盛り位ずらせば、広がりのあるコーラス効果。3目盛り位ずらせばホンキートンク風サウンドという具合いです。ディケイコントロールは音の持続時間を変化させるもの。音源I、IIを別の音色にセットし、ディケイタイムを極端に変えれば、キイを押した後に音色が刻こくと変化するユニークな音色エンヴェロープも得られます。エフェクトとしてステレオ方式のトレモロを内蔵。ON/OFFスイッチが独立しているため、片チャンネルにかけることも可能。CP-30のアウトプットは音源に対応してI、II、I＋IIの3つ。いずれもフォーンジャック。アンプ1台を使用する場合はI＋IIのジャックを。アンプ2台を使用する場合はIとIIのジャックに振り分けて接続。こうすることで左からはチャンネルIの音、右からはチャンネルIIの音が出せます。またサステインおよびトレモロのON/OFFコントロールのための、フットスイッチジャックも装備。ライブステージで存分に実力を発揮できる設計です。



● フットスイッチFC-4
(標準装備品)



● CP 30 ケース収納状態



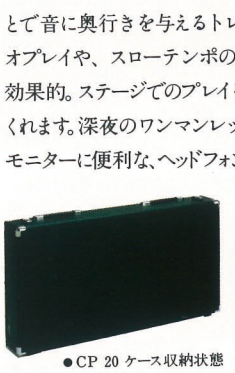
● 特製アルミケースLC-2
(別売)¥75,000



CP 20 ELECTRONIC PIANO
¥185,000

ピアノ、ハープシコード計4種類の音色タブレット。ピアノからフォルテまで思いのままの感情表現を可能にするタッチレスポンス。テクニックをふるえる高性能エレピ。

あたたか味のあるサウンドと、タッチレスポンスによる豊かな表現力で人気のエレクトロニックピアノCP-20。コンパクトな61鍵タイプです。ヴォイスセレクターはピアノ1、2とハープシコード1、2の計4種類。ふたつ以上の音色を組み合せることができるうえ、ピアノ系とハープシコード系のバランスコントロールも可能。きわめて微妙なサウンドニュアンスも、かんたんな操作で得られます。ディケイコントロールは音の減衰時間を設定するためのツマミ。ミュート感のあるパーカッシブなトーンから、サステイン感のあるロングトーンまで、好みのトーンをつくることができます。エフェクターとしては、ボリュームを周期的に揺り動かすことで音に奥行きを与えるトレモロを内蔵。アルペジオプレイや、スローテンポのコードワークにはとくに効果的。ステージでのプレイをいちだんと引き立ててくれます。深夜のワンマンレッスンやリハーサル時のモニターに便利な、ヘッドフォンジャックも装備しました。


● CP 20 ケース収納状態



● 特製アルミケースLC-1
(別売) ¥60,000


● スタンドLG-3
(別売) ¥6,000

● フットスイッチFC-4
(別売) ¥3,000



CP 10 ELECTRONIC PIANO
¥99,800

4種類の音色タブレットに加え、5バンド・グラフィックイコライザーを装備。コンパクトながら、極めて幅広い音づくりを可能にしたCPシリーズ、ポピュラーモデル。

エレクトロニックピアノの基本性能を追求した、鍵盤数61鍵のコンパクトモデルです。ヴォイスセレクターはソフトなトーンのピアノ1、トレブリーなピアノ2、ファンキーなハープシコード1、きらびやかなハープシコード2の4種類を装備。ふたつ以上のヴォイスセレクターを同時に押すことで、中間的な音色をつくることも可能です。さらにグラフィックEQを搭載していますから、通常のトーンコントロールでは得られない繊細なニュアンスや、極端なイコライジングサウンドももとめられます。エフェクトとしてはトレモロ(スピードノブおよびON/OFFスイッチ)を採用。また深夜のワンマンレッスンや、ステージにおけるリハーサル時のモニターのために、ヘッドフォン端子も用意しました。コストパフォーマンスの高さは、他に類を見ません。



● キャリングケースLC-10P
(別売) ¥12,000


● フットスイッチFC-5
(標準装備品)

	CP 35	CP 25	CP 30	CP 20	CP 10	CP 11
鍵盤	73 keys $E_0 \sim E_6$	61 keys $E_0 \sim E_5$	76 keys $E_0 \sim G_6$	61 keys $F_0 \sim F_5$	61 keys $C_1 \sim C_6$	61 keys $C_1 \sim C_6$
同時発音数	16	DUAL MODE: 8 SINGLE MODE: 16	all keys	all keys	8	10(AUTO ACCOMPANIMENT: 6)
コントロール	PITCH (I,II), DECAY SW (I,II; 8 step), TREMOLO (SPEED, DEPTH, ON/OFF SW), FLANGER SW, WAVE SW (I,II; A/B/C/D), FILTER SW (I,II; 1, 2, 3, 4), 5TH UP SW, 8TH UP SW, PRESETS (1, 2, 3, 4), BALANCE, EQUALIZER (BASS, TREBLE), VOLUME, LINE SW	MODE SW, PITCH (I,II), DECAY SW (I,II; 8 step), TREMOLO (SPEED, DEPTH, ON/OFF SW), FLANGER SW, WAVE SW (A/B/C/D), FILTER SW (1, 2, 3, 4), 5TH UP SW, 8TH UP SW, BALANCE, EQUALIZER (BASS, TREBLE), VOLUME, LINE SW	PITCH (I,II), DECAY (I,II), TREMOLO (SPEED, INTENSITY, I ON/OFF SW, II ON/OFF SW), VOICE SELECTOR (I,II; PIANO 1, 2, 3, HARPSICHORD), BALANCE, TONE (BASS, TREBLE), VOLUME	PITCH, DECAY, TREMOLO (SPEED, INTENSITY, ON/OFF SW), VOICE SELECTOR (PIANO 1, 2, HARPSICHORD 1, 2), TONE (BASS, TREBLE), VOLUME	PITCH, TREMOLO (SPEED, ON/OFF SW), SUSTAIN SW, EQUALIZER (90, 220, 560, 1400, 3500Hz), VOICE SELECTOR (PIANO 1, 2, HARPSICHORD 1, 2), VOLUME	PITCH, TREMOLO (SPEED, ON/OFF SW), SUSTAIN (ON/OFF SW, EG MODE SW), VOICE SELECTOR (PIANO 1, 2, HARPSICHORD 1, 2), EQUALIZER (BASS, TREBLE), VOLUME, AUTO ACCOMPANIMENT: RHYTHM SELECTOR (MARCH, WALTZ, TANGO, RHUMBA, DISCO, ROCK, SWING, SAMBA), TEMPO, VOLUME (ARPEGIO, BASS & CHORD, RHYTHM), KEY START, RHYTHM START
モニタースピーカー						5W rms
接続端子	OUTPUT 1, 2: phone −20dB* 600Ω, BALANCED OUT 1, 2: XLR-3-32 −20dB* 600Ω, PHONES: 8Ω	OUTPUT 1, 2: phone −20dB* 600Ω, PHONES: 8Ω	OUTPUT I, II, I+II: phone −20dB* 600Ω	OUTPUT: phone −20dB* 600Ω, PHONES: 8Ω	OUTPUT: phone −10dB* 600Ω, PHONES: 8Ω	OUTPUT: phone −10dB* 600Ω, PHONES: 8Ω
コントロール端子	TREMOLO FOOT SW, SUSTAIN FOOT SW, KEY CODE OUT	TREMOLO FOOT SW, SUSTAIN FOOT SW	TREMOLO FOOT SW, SUSTAIN FOOT SW	SUSTAIN FOOT SW	TREMOLO FOOT SW, SUSTAIN FOOT SW	SUSTAIN FOOT SW
寸法 重量	127.6W×79.4H×59.6Dcm−50kg	106.3W×79.4H×59.6Dcm−41kg	127.6W×79.0H×64.1Dcm−54kg	108.0W×79.0H×57.1Dcm−40.5kg	92.5W×11.6H×32.2Dcm−10kg	92.5W×10.7H×32.2Dcm−10.8kg
定格電源電圧 周波数	100V−50/60Hz	100V−50/60Hz	100V−50/60Hz	100V−50/60Hz	100V−50/60Hz	100V−50/60Hz
定格消費電力	27W	20W	25W	20W	7W	15W
標準装備品	foot switch FC-4, AC cord	foot switch FC-4, AC cord	foot switch FC-4, AC cord		foot switch FC-5	foot switch FC-5
別売付属品			case LC-2	case LC-1, stand LG-3, foot switch FC-4	case LC-10P, stand LG-10	case LC-11P, soft case SC-11, stand LG-10

*0dB = 775mV

ELECTRONIC PIANO



CP 11 ELECTRONIC PIANO *New*

¥85,000

エレピの基本性能に8種のオートリズム、オートベース&コード、オートアルペジオ、さらに5Wスピーカーなどをプラス。まったく新しいプレイスタイルを提唱するCPニューフェイス。

オートリズム、オートベース&コード、オートアルペジオ、計3種類の自動伴奏機能(オートアカンパニメント)を搭載。まったく新しい発想から生まれたエレクトロニックピアノCP-11。ひとりでもコンボスタイルのキイボードプレイが楽しめます。オートリズムはドラムスおよびパーカッションのサウンドを、電子音で構成したもの。マーチ、ワルツ、タンゴ、ルンバ、ディスコ、ロック、スイング、サンバ以上8種類のリズムパターンを、自由に選択することができます。テンポは♪=50～350の連続可変。リズムだけを独立して機能させるリズムスタートスイッチと、鍵盤演奏と同時にリズムをスタートさせるキイスタートスイッチを備えています。オートベースコードは、コードとそのベースパターンを自動演奏する装置。押さえたコードがメモリーされ、つぎにコードを押さえるまで、オートリズムに合わせリピートプレイされます。同時にコードの構成音やリズムパターンに合わせたベースラインも、得られる設計。オートアルペジオは押さえたコードを展開したアルペジオパターンの自動伴奏装置。速いテンポで使用すれば、ユニークなサウンドエフェクトにもなります。ヴォイスセレクターも充実。マイルドなピアノ1、トレブリーなピアノ2、ファンキーなハープシコード1、ブライトなハープシコード2以上4種類の完成された音色をワンタッチで得られ、またふたつ以上のヴォイスセレクターを同時に押すことによって、中間的な音色をもとめることも可能な設計です。エフェクトとしてはキイボードにとって不可欠なトレモロと、いち音いち音にキイを離した後の余韻をつけるサステインを装備しました。EGモードスイッチは、音量エンヴェロープを、ピアノタイプの減衰音からオルガンタイプの持続音に変化させるためのもの。オルガンとしてのユニークな演奏もできます。またマイルームでのワンマンプレイや、サウンドチェックのために出力5Wのスピーカーを内蔵。弾く楽しみをさらに広げた設計です。



● キャリングケースLC-11P (別売) ¥12,000

● ソフトケースSC-11 (別売) ¥8,500

● フットスイッチFC-5 (標準装備品)

COMBO ENSEMBLE



CE 20 COMBO ENSEMBLE *New* (1月新発売)

¥220,000

リアリティを追求した計20種類のプリセットサウンド。指さきによる細やかな表現のためのタッチコントロール機能。演奏者の個性に合わせ、様ざまに使い分けられるコンボアンサンブル。

ポリフォニック、モノフォニックふたつのセクションに計20種の、きわめてリアルな楽器系音をプリセットした49鍵コンボアンサンブルCE-20。タッチコントロール機能も装備して、新しい楽器ジャンルを拓きます。8音までのコード演奏が可能なポリフォニックにはブラスからストリングまで6種類のヴォイスセレクター。ボタンひとつで好みの音色をとり出せます。このうちオルガン、ストリングにはシンフォニック機能が連動。セレクトすると自動的に厚みある音が得られる設計です。モノフォニックにはピッコロ、サックス、トロンボーンなど8種類の管楽器系音。およびヴァイオリンからエレクトリックベースまで6種類の弦楽器系音を備えました。これらのプリセット音は音色特性を最も鮮やかに表現できるよう、トーンイニシャル、トーンアフター、ビブラートアフターおよびビブラートのデプス、スピード、ディレイ以上のレベルが設定されています。キイを押すと同時にこれらの機能が作動。指の強さ、はやさ、あるいはさらに深くキイを押すことで、繊細で微妙な楽器音のニュアンスを表現。プリセットスイッチをOFFにして、以上6種類のエフェクトを演奏者自身が制御することも可能です。その他のコントロールも充実。とくにモノフォニックセクション専用のスライドコントロールは、シンセサイザーのポルタメントにあたるもの。先に押したキイから次に押したキイまで、なめらかに音程が移行するユニークな効果です。またサステインスイッチ(FC-5)、エクスプレッションペダル(EP-1)も装備して、演奏表現の幅を広げます。コンボプレイはもちろんのこと、キイボードアンサンブル、多重録あるいはデモテープづくりなど、個性に合わせて様ざまに使い分けられる、画期的なキイボードです。



● エクスプレションペダルEP-1 (標準装備品)

● フットスイッチFC-5 (標準装備品)

● スタンドLG-5(別売) ¥18,000

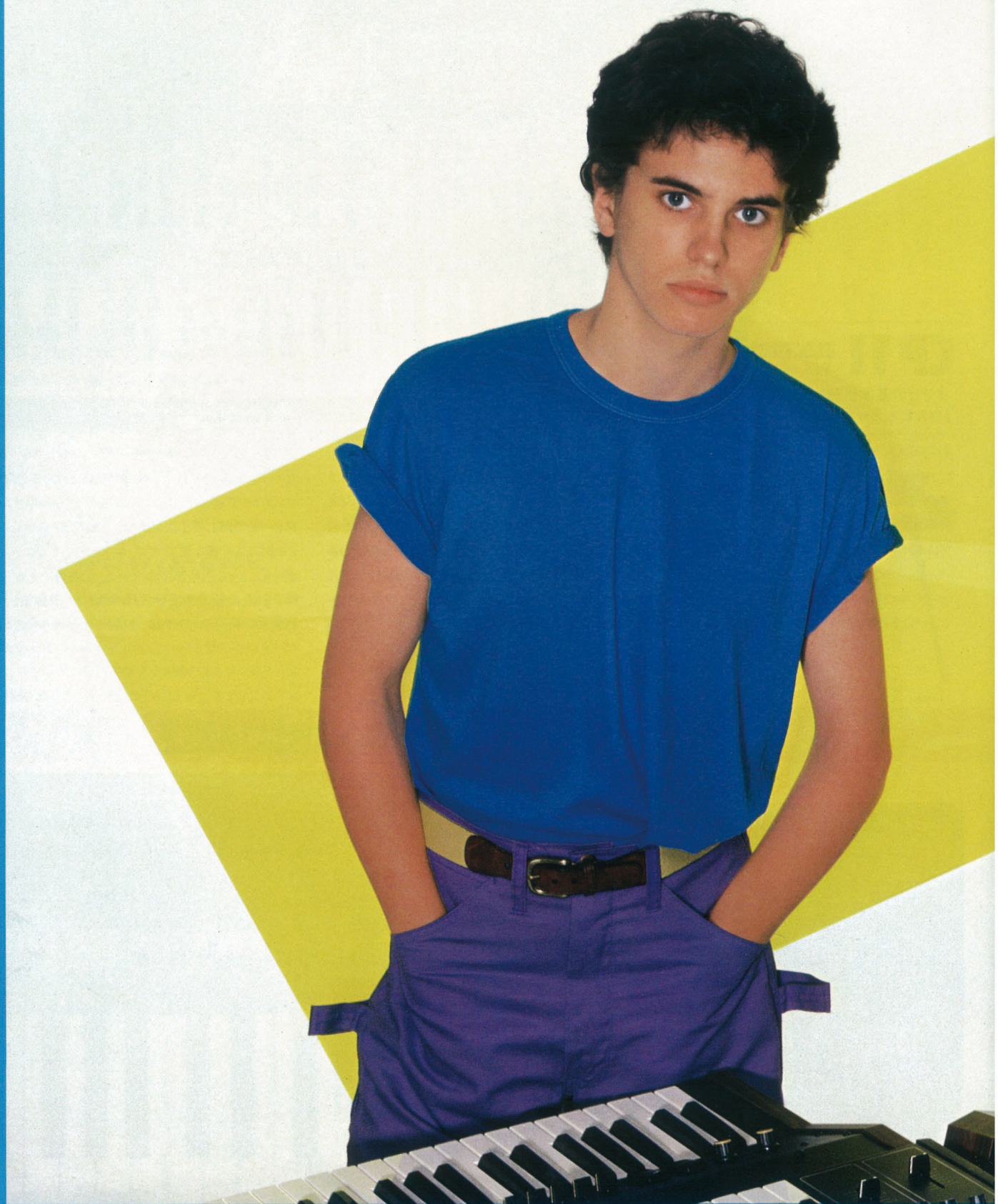


● セミハードケースLC-20E (別売) ¥18,000

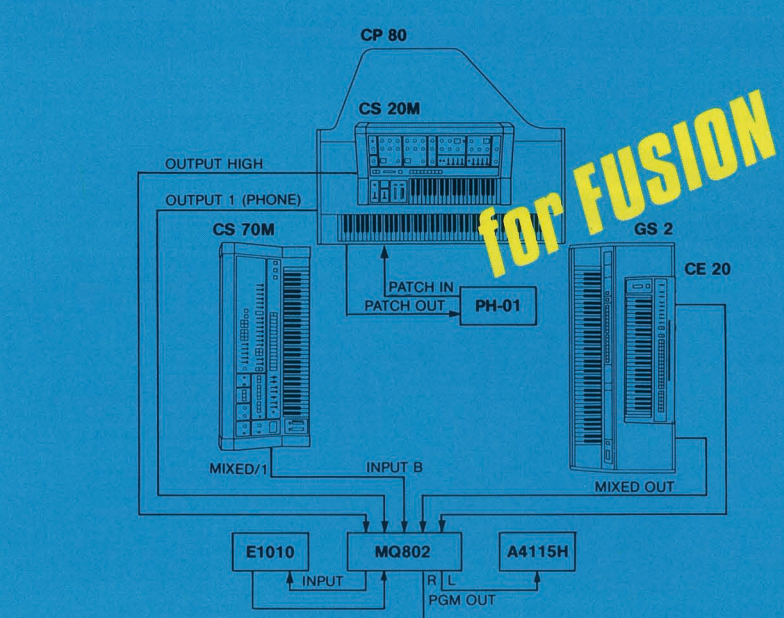
	CE 20
鍵盤	49 keys C_2 ~ C_6
同時発音数	MONOPHONIC: 1 POLYPHONIC: 8
コントロール&エフェクト	PITCH, TOTAL VOLUME, BRILLIANCE, SENSITIVITY (TONE INITIAL, TONE AFTER, VIBRATO AFTER), VIBRATO (DEPTH, SPEED, DALAY), PRESET SW, SYMPHONIC, SLIDE CONTROL,
ヴォイスセレクター	MONOPHONIC (PICCOLO, FLUTE, OBOE, CLARINET, SAXOPHONE, TRUMPET 1, 2, TROMBONE, VIOLINE, CELLO, CONTRABASS 1, 2, ELECTRIC BASS 1, 2), POLYPHONIC (BRASS, HORN, ORGAN, ELECTRIC PIANO, HARPSICHORD, STRINGS)
接続端子	OUTPUT: phone – 10dB* 600Ω, PHONES: 8Ω
コントロール端子	EXP PEDAL SW SUSTAIN FOOT SW
寸法－重量	841.W×86.0H×29.4Dcm−9kg
定格電源電圧－周波数	100V−50/60Hz
定格消費電力	20W
標準装備品	expression pedal EP-1, foot switch FC-5
別売付属品	semi-hard case LC-20E, stand LG-5

キイボーダーが、「組む」という発想を身につけた。

キイボードは、何台かを組み合わせることで
自由に発展させられる楽器です。個性の異なる
モデルを2台、3台と追加し演奏表現に
奥行きをもとめる。またはメンバーにもうひとりの
キイボーダーを加え、バンドのなかでの
アンサンブルを楽しむ。——全体のサウンドに
厚みがでることはもちろん、弾きなれた曲に、
より高度なアレンジを加えることも可能になります。
ヤマハのコンボキイボードは全7シリーズ。
それぞれに、世界のトッププロに照準を合わせたもの
から、基本性能に重きを置いたシンプルな機種
まで充実した商品ヴァリエーションを誇っています。
しかもすべてに、クォリティの高い音づくりを
しているため、自由に組み合わせ、オリジナルな
キイボードシステムをつくることが可能です。
ここにご紹介するのは、その一例。音楽の傾向別に
5つのシステムを組んでみました。あなた自身の
システムづくりに、ぜひお役立てください。

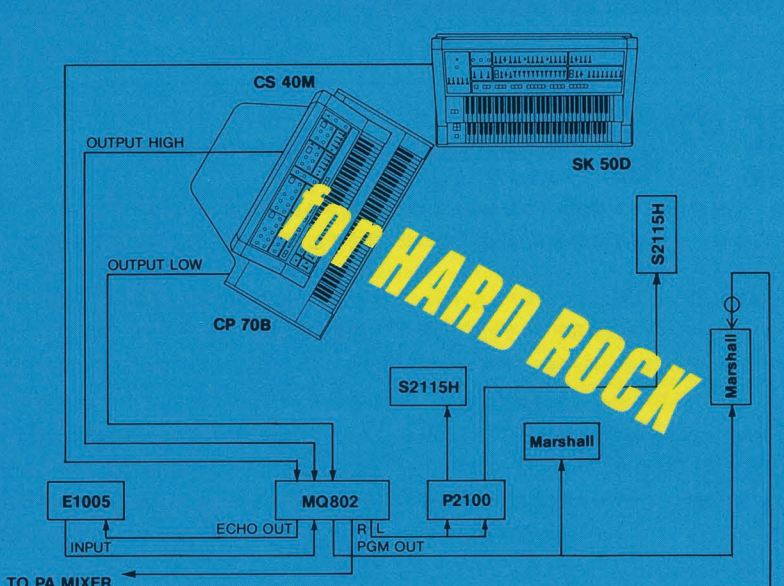


for FUSION

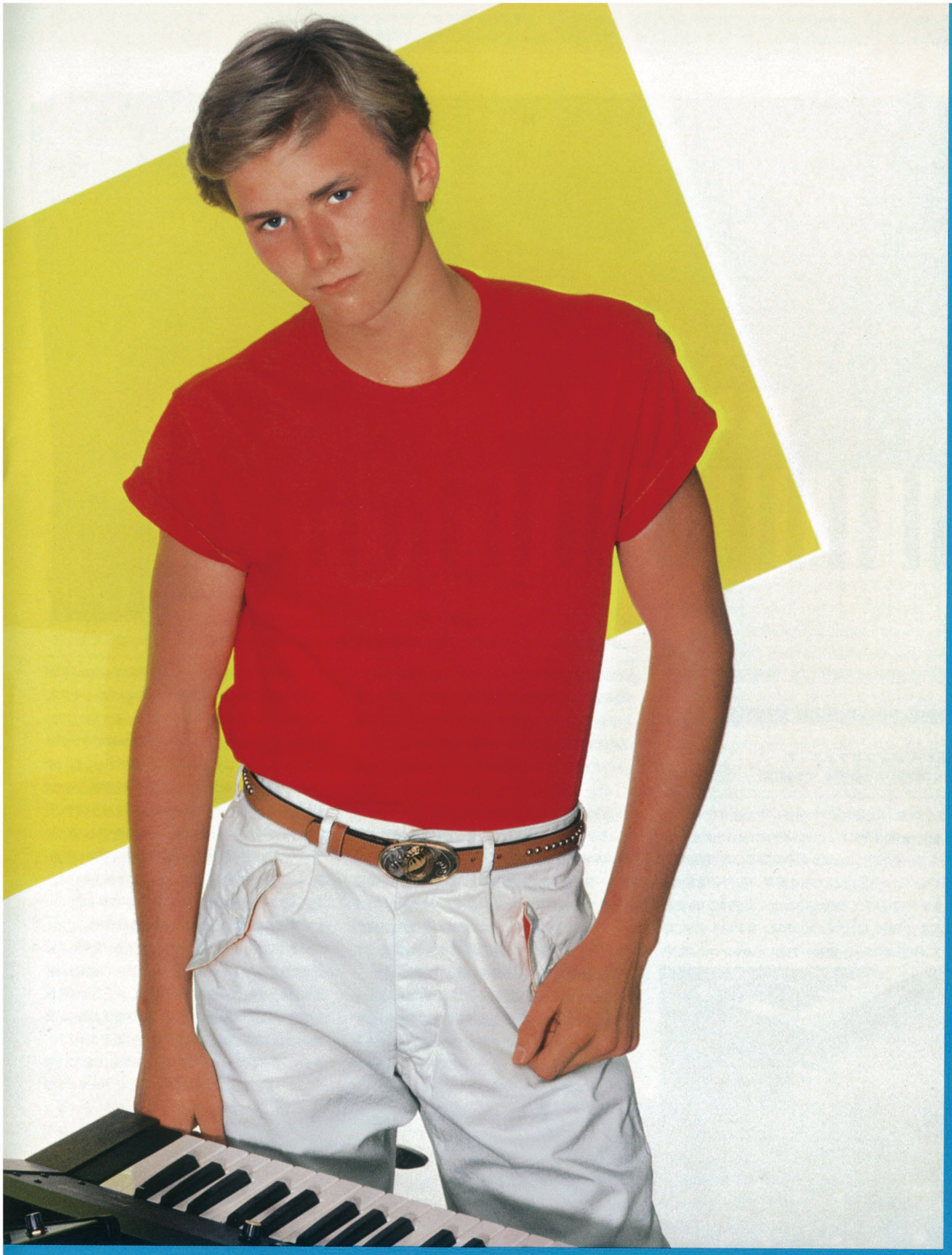


すべてのキイボードを、リード楽器としてプレイできるよう考えたセッティング。中心は、ハイテクニックを存分にふるえるGS-2、CP-80、CS-70M、タイプの異なる3種類のポリフォニックキイボード。プリセットタイプのキイボードとして、コンボアンサンブルCE-20および、プログラマブルタイプのシンセサイザーCS-20Mを使用。エキサイティングなソロプレイにも充分に対応する。エレクトリックグランドCP-80には、ピアノのサウンドによくマッチするエフェクター、フェイザーを接続。すべてMQ-802でミキシング。一方はPA、一方はA-4115Hでモニター。

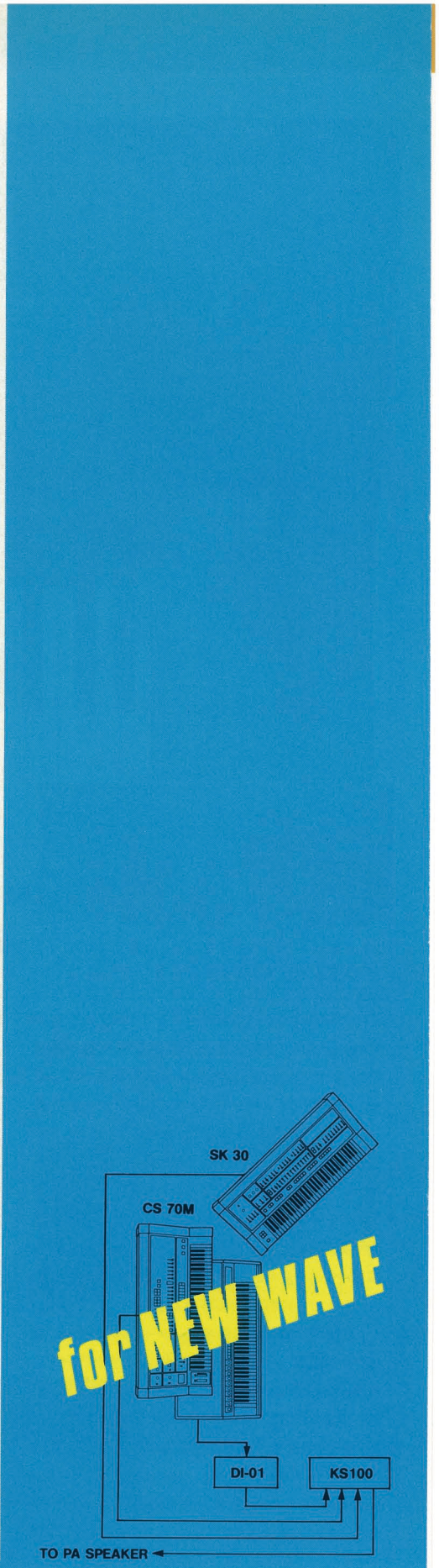
for HARD ROCK



ヘヴィなサウンドとエキサイティングなプレイのために、極力シンプルにまとめたセットアップ。オルガン系音にはディストーションぎりぎりの迫力あるサウンドをもとめ、マーシャルアンプからマイクどり。MQ-802からミキサーへ。ピアノ、シンセサイザー系音についてはMQ-802からパワーアンプP-2100へ送り、S-2115Hを通してモニター。SK-50Dはオルガン系音を主に用い、重厚なリード。CP-70Bは、アタックを効かせロックンロールピアノとして。CS-40Mはスローな曲での、叙情的なシンセサイザープレイに使用。それぞれのサウンド特性をうまくひき出す。

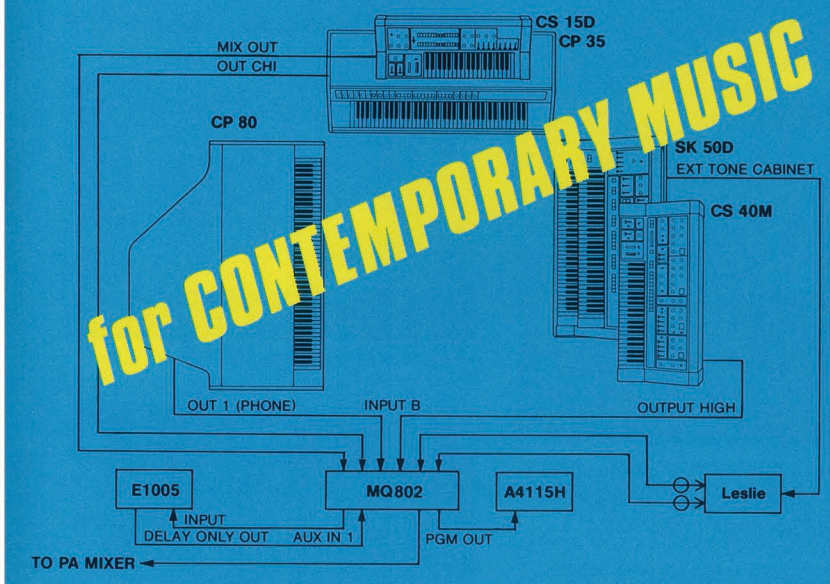


for NEW WAVE



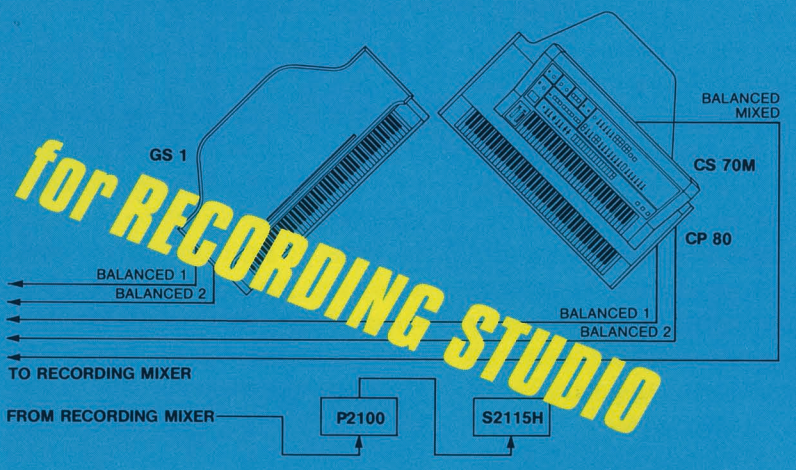
ニューウェイブのショッキングなサウンド、過激なフレーズ、無機的なリフをフルに表現するためのキイボードシステム。メインキイボードは当然CS-70M。ソロプレイにさらにシャープな響きをもたせるため、エフェクターとしてディストーションを接続。またポリフォニックシーケンサーを活用し、ニューウェイブ特有のリピートプレイを展開。SK-30は主にオルガンとして、CP-25はもちろんエレピとしてバッキングに使用。ただしときには、SK-30のストリングトーンによるソロも効果的。モニターは4チャンネルまでのミキシングが可能なキイボードアンプ。KS-100を使用。

for CONTEMPORARY MUSIC



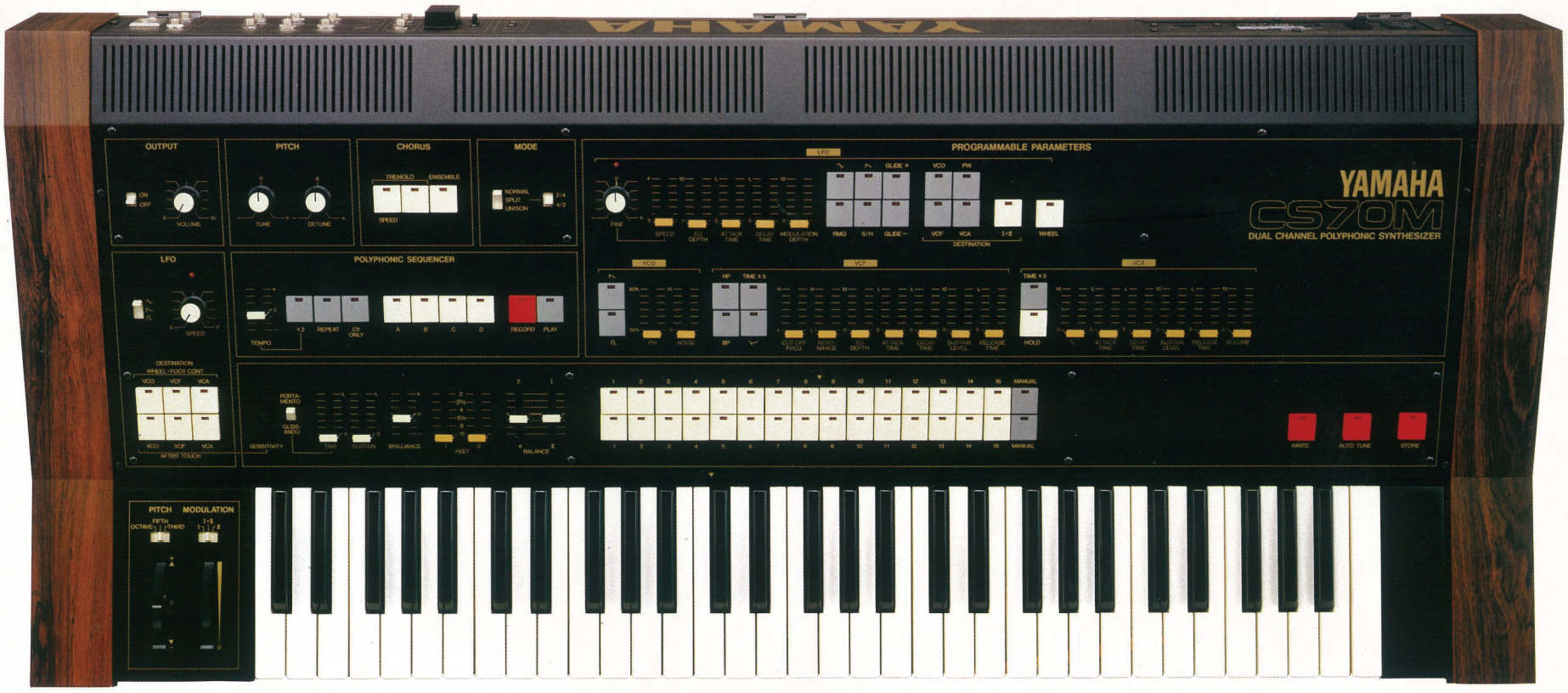
テーマフレーズ、オブリガート、コードワークなどバッキングを主体に考えながら、多彩な表現能力をもとめた。キイボード台数が多いため、MQ-802を使い各キイボード間のバランシング および音質を補正。一方はPAへ、一方はA-4115Hに送りモニターするシステム。ロータリーアンプ《レスリー》はSK-50Dによってコントロール。《レスリー》に通した音をマイクどり、MQ-802へ送る。バッキングのサウンドに力を入れ、アコースティックな音色のCP-80と、ソリッドなサウンドのCP-35、2台のエレピを用意。リードはCS-15D、SK-50Dのソロシンセ。

for RECORDING STUDIO



ワンパートずつ録音していく、レコーディングの現場を想定したセッティング。使用しているキイボードはそれぞれマキシマムな機能を誇る、3台のポリフォニックタイプ。GS-1はそのナチュラルでダイナミックなサウンドをそのまま生かし、CS-70Mは演奏する曲に合わせたオリジナルサウンド、CP-80は当然グランドピアノの音をもとめる。サウンドのクォリティをたいせつにするため、アウトはすべてノイズの少ないバランス型XLRコネクターを使用。エフェクター類はキイボード周辺には用いずに、ミキシングブースのなかでコントロールしてもらうほうがベター。

PROGRAMMABLE MEMORY SYNTHESIZER



CS 70M DUAL CHANNEL POLYPHONIC SYNTHESIZER

¥890,000

30メモリー、プログラマブル、6音までのコード演奏が可能なポリフォニック。
デジタルポリフォニックシーケンサーをはじめ、考え得る限りの機能をフル装備したCS最高機。

リアルタイムのシンセサイザープレイを変える、6音ポリフォニックシンセサイザーCS-70M。フロントパネルの39のパラメーターによりシンセサイズしたサウンドを、30種類までメモリーできるプログラマーを搭載しています。音源系、プログラマーとも2チャンネルに分かれているため、2種類の異なるサウンドをミキシングすることも可能。さらにプレイヤー自身のオリジナルサウンドを外部にストックしておくための専用マグネティックカードシステム、リアルタイムの鍵盤演奏をそのままメモリーできるデジタルポリフォニックシーケンサーの採用も、CS最高機種ならではのぜいたくな特徴。すべてのキイボーダーの夢を凝縮、発展させる61鍵、プロフェッショナルシンセサイザーです。

後着優先の6音ポリフォニック。

CS-70Mは同時に6音までのコード演奏が可能なポリフォニックタイプ。6音を越えるキイを押すと、新しく押したキイの音を発音し、初めに押したキイの音から消えていく後着優先システムをとっています。音源としては1音あたり2VCOの、計12VCOを装備。またひとつのキイに対して、12のVCOがすべて発音するユニゾンモードも魅力ある設計。きわめて厚みあるサウンドが得られます。さらにユニゾンモードのまま複音演奏も可能。後着のキイに2VCOが置かれ、新たに押したキイに残りの2VCOが移っていきます。

2系列で30種類の音色をメモリー。

コントロールパネルのセッティングによってつくられたオリジナルサウンドを、ワンタッチのボタン操作で記憶させ、必要に応じてボタン操作ひとつで取り出せるプログラマーを搭載しています。プログラムバンクひとつに記入(WRITE)できるコントロールパラメーターの数は39。プログラマーはチャンネルⅠ・Ⅱに分かれ各チャンネルに15のプログラムバンクを装備していますから、計30種類のオリジナルサウンドを記憶させ、さらに2つのチャンネルの音色をミキシングすることも可能です。新たに採用されたエディット機能は、メモリーした音色データを消すことなく、その音色を基準にマニュアル操作を加えられる画期的なアイディア。その他、パワーオフ時のプログラムデータ保持のためのメモリーバックアップバッテリーも内蔵しています。

マグネティックカードによるサウンドライブラリー。

メモリーした音色のプログラムデータを、専用のマグネティックカードに移し変えられるサウンドライブラリー機構を新たに採用しています。これによって、繰り返し使用したいサウンドデータを外部にストックしておき、必要に応じて本体に呼び戻すことができます。本体右側にあるカードインプットにマグネティックカードを差しこめば、ボタン操作のみで移し変えが完了。カード1枚につき2種類の音色を保存できます(STORE)。操作がかんたんで、外部の録音機器を必要としないうえ、プログラムセクレター内でのプログラムの転送、交換が自由にできるシステムです。

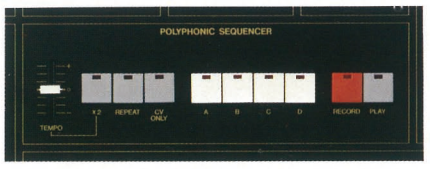


演奏表現の幅を広げるキイボードスプリット。

スプリットマークを境界にして、鍵盤を高音側と低音側にセパレート。それぞれを別の音色でプレイできるキイボードスプリットを採用しました。スプリットモードは高音側2音/低音側4音と、高音側4音/低音側2音に自由に切り換えられるシステム。プログラマーブロックのバランスコントローラーによって、高音側と低音側のボリュームバランスを自由に設定することも可能。1台のキイボードでアンサンブルプレイを楽しめます。またスプリットポイントをC_3・C♯$_3$ のあいだから別のポジションに移行させることも、演奏者の思いのまま。キイを押しながらスプリットモードスイッチを切り換えれば、押したキイの右側に移行できる仕組みです。

先進のデジタルポリフォニックシーケンサー。

プレイヤーが演奏したそのままのテンポで、6音までのコード演奏ができるデジタルポリフォニックシーケンサーを搭載しています。いち音いち音プログラムする必要がないうえ、微妙なシンコペーション、アンティシペーションの表現まで可能に。コンピュータ技術をフルに生かした、ヤマハならではの高度な設計です。また



シーケンサー部にもA・B・C・D…計4つのメモリーバンクを採用しました。そのトータル容量は、約600ステップ。曲によっては1曲まるまるメモリーできるほどの記憶容量です。プレイバックの際にはリピートや微妙なテンポの調整も自由自在。キイボーダーの夢をカタチにした、1歩さきを行く自動演奏装置です。

プログラム用とコントロール用、ふたつのLFO。

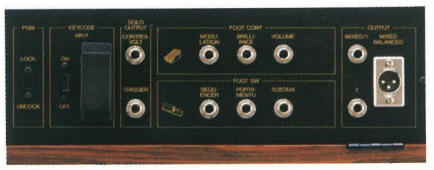
CS-70MのLFOは2種類。プログラム用は他のパラメーターと同じく、プログラマーにメモリーできるLFO。VCO、VCF、VCAなどに対するモジュレーションをメモリーすることで、ビブラートやトレモロなどのエフェクトを含めた幅広いプログラミングができます。一方のコントロール用LFOは、プログラム機能から切り離されたマニュアルタイプ。ホイールコントローラーやアフタータッチコントロールによって音色をモジュレートするためのもの。リアルタイム専用です。

豊富に装備されたエフェクト群。

プレイヤーの個性を尊重し、様ざまなエフェクト群を装備しました。キイを押す指の強さでエフェクトのデプスを変化させられるアフタータッチコントロールを初め、ロータリースピーカーの効果を再現するトレモロ、複数の楽器が同時に鳴っているような厚みある音をつくるアンサンブル、押されたキイから次のキイまでなめらかに音程を移行させるポルタメントと、クロマチックスケールで移行させるグリッサンド。正常な倍音構成を崩すことで音程感のない金属的な響きをつくるリングモジュレーション、ランダムな音色や音程を周期的に生み出すサンプル&ホールド、押したキイの上または下の音程から、ピッチがなめらかに移行するグライド、演奏ピッチを自由自在にずらせるピッチベンド——そしてVCO、VCF、VCAに対するLFOモジュレーションなど、考え得る限りの多彩なエフェクト機能を満載。プロフェッショナルの腕に応えます。

充実した入出力端子・コントロール端子。

CS-70Mには2系列の音源およびコントロール系に対応して、2チャンネルのフォーン端子によるオーディオアウトを装備。さらに、レコーディングやライブPA時のライン出力として、プロ規格のバランス型XLRコネクターによる、ミックストアウトも採用しています。



またモジュレーション、ブリリアンス、ボリュームの3つのペダル端子、もう1台のシンセサイザーを制御するためのコントロールボルトアウトとトリガーアウトも装備。

正確なピッチを保証するオートチューン機能。

6音ポリフォニックシンセサイザーCS-70Mには、12個のオシレーターを装備しています。これら複数のオシレーターを、プレイヤーの手をわずらわせることなく、スピーディかつ正確にチューニングするために自動調律装置を内蔵してあります。操作はオートチューンボタンを押すだけ。約0.5秒で正確なチューニングが完了します。CS-70Mの隠れたメリットのひとつです。

プログラマーに対するメモリーとコール。

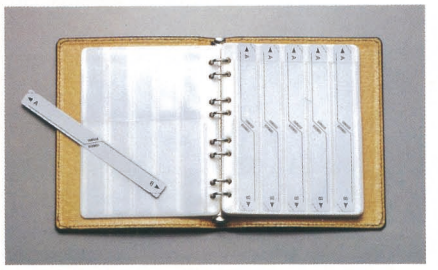
まずコントロールパネルによって、好みのサウンドをつくります。つぎにライトボタンとメモリーしたいポジションのプログラムセレクトボタンを同時に押せばメモリー完了。プログラムセレクトボタンを押すことで、いつでもコール(呼び出し)が可能です。さらにプログラムセレクトボタンを2回押せば、エディット状態。そのメモリーデータを基準にして、コントロールパネル上で、自由に音色補正を加えることができます。

サウンドライブラリーシステムの操作手順。

カードインプットに、マグネティックカードを差しこみプログラムセレクトボタンとストアボタンを同時に押せば、カードにデータが移行します。カードが2往復して出てくれば移し換え(STORE)完了。カードの裏面にも同様に、別のプログラムデータをストックできます。カードデータを本体に呼び戻す(LOAD)場合はカードを差しこみ、メモリーしたいポジションのプログラムセレクトボタンを押してください。ボタン部のインディケーターが点灯すれば、呼び戻し完了。

デジタルシーケンサーのプログラム手順。

メモリーしたいポジションのバンクボタンを選んで押し、つぎにレコードボタンを押せばメモリー開始。プレイがそのままメモリーされます。A~Dのバンクを連動させてのメモリーも可能。レコードボタンを再度押せばメモリー完了です。バンクを指定した後プレイボタンを押せばシーケンサーがスタート。また音程のデータだけを記録し、一定のスピードで再生できるCVオンリーもプレイの幅を広げます。



●サウンドライブラリー用ブランクカードBLC-40
(別売)¥15,000



●特製ケースLC-70M (別売)¥100,000

PROGRAMMABLE MEMORY SYNTHESIZER



CS 40M PROGRAMMABLE MEMORY SYNTHESIZER

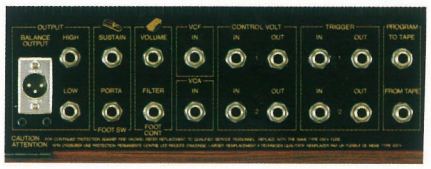
¥320,000

50パラメーター、20メモリー、プログラマブル、しかも2音演奏が可能な
デュオフォニックタイプ。シンセサイザープレイの新しい領域を拓く、プロフェッショナルモデル。

CS-40Mはコンピュータ技術を駆使したプログラマブルメモリータイプ、44鍵のデュオフォニックシンセサイザーです。20種類までのコントロールパネルのセッティングをデジタル信号化して記憶。ボタン操作のみで記憶・再生ができるため、ライブパフォーマンスで大きな力を発揮します。しかもプログラマブルメモリータイプのなかで最も多い、50パラメーター。プレイ中に操作する可能性の高いエフェクトコントローラーを除き、VCO、VCF、VCA、エンヴェロープジェネレーターからLFOやリングモジュレーターまで、ほとんどすべてのコントローラーをメモリーできる容量となっています。さらに、メモリーしたプログラムデータを、デッキを通してテープに移し変えるためのカセットインターフェイスを装備。オリジナルサウンドをいくらでも外部にストックできます。またパワーオフ時にメモリー回路に電流を供給するメモリーバックアップバッテリーも装備。プログラムデータの消滅を防止する設計です。

CS-40Mはデュオフォニック。それぞれのヴォイスにつきふたつずつのVCO、ひとつずつのVCFと、VCF-EG、VCA、VCA-EGを内蔵。ぜいたくなつくりの最高音・最低音優先方式2ヴォイスシンセサイザーです。例えば3度のハーモニーフレーズや、左手はベースライン、右手はメロディといった高度なテクニックにも対応します。コントロールパネル左端にあるユニゾンスイッチを使えば、ふたつのヴォイス、4つのVCOをひとつのキイによりコントロールできる高音優先方式のモノフォニックシンセサイザーに早変わり。2系列のVCOのピッチを微妙にずらせば、ぶ厚いコーラスエフェクトも得られます。基本的な音源系に対して、より幅の広いサウンドバリエーションをつけ加えるために、エフェクト系も充実。不規則な倍音によって音程感のない金属的な響きをつくるリングモジュレーター。押したキイからつぎのキイへの音程移行を連続化するポルタメント。キイからキイへの音程移行をクロマチック化するグリッサンド。3度/5度/オクターブの切り換えが可能なピッチベンド。キイを離した後のリリースを調整できるサステイン。音色に輝きをもたせるブリリアンス。ビブラート、ワウワウ、トレモロのためのLFOなど、豊富なファンクションを搭載しています。なかでもLFO系のコントローラーにはユニークな機能を導入。変調用制御信号だけでなくリピートプレイのためのトリガー信号をつくることも可能なLFOトリガースイッチをはじめ、S&Hをふくむ5種類のLFO波形に加えて専用エンヴェロープジェネレーター=EG-VCOによるふたつの変調波形を備えたVCOのモジュレーションファンクションスイッチ、LFOスピードやリングモジュレーターの効果に対して、さらに変化をつけるためのそれぞれのEG-VCOスイッチなど、CS-40Mならではの特殊機能をふんだんに揃えました。またピッチベンド、モジュレーションをはじめ、ユニゾンスイッチ、ブリリアンスノブ、ポルタメントレバーやサステインレバーなど、演奏のあいだに操作する可能性が高いコントローラーはすべて鍵盤の左側にまとめてレイアウト。しかも鍵盤との連動プレイが多いピッチベンドとモジュレーション、ふたつのファンクションについては、なめらかな操作性で定評のホイール式コントローラーを採用。プレイアビリティの高さを誇ります。

CS-40Mは接続端子類も充実し、応用幅を広げています。例えばオーディオアウトはハイ、およびローのフォーン端子と、バランス型XLR端子の計3つを装備。



またもう1台のシンセサイザーとの相互コントロールのためのトリガーインアウト、コントロールボルトインアウトは、ふたつのヴォイスについて、独立して装備しました。さらにVCFとVCAのコントロールイン、ボリュームとフィルターのペダル端子、サステインとポルタメントのフットスイッチ端子など、豊富に揃っています。



●キャリングケースLC-40M
(別売)¥16,000



CS 20M PROGRAMMABLE MEMORY SYNTHESIZER

¥210,000

シンセサイジングした8種類の音を記憶。瞬時にとり出せるメモリーバンク搭載。
ステージに、スタジオに、大きな威力を発揮するプログラマブルメモリーシンセサイザー。

CS-20Mはプログラマブルメモリータイプの37鍵モノフォニックシンセサイザー。コントロールパネルを駆使してシンセサイズしたオリジナルサウンドをデジタル信号の形でメモリーしておき、必要になればいつでもコールできるという記憶・再生機能を備えています。プログラマーは32パラメーター8メモリー。CS-20Mだけで1ステージを充分カバーできる容量です。しかも、メモリーおよびメモリーコール操作を軽いタッチのロジカルコントロールボタンに集約。瞬時に作動しますから、ライブパフォーマンスでのサウンドチェンジなどに活用することができます。また、メモリー回路専用のバッテリー電源を内蔵しており、パワースイッチをオフにしてもメモリーデータが消されることはありません。さらに、メモリーしたオリジナルサウンドをテープコピーするための対デッキインターフェイスも装備。デジタル信号でストックされますから音質劣化は皆無。自分だけのサウンドライブラリーをいつまでも保存できます。加えて、豊富かつ操作性の高いエフェクトもCS-20Mの特徴のひとつ。ビブラート、ワウワウ、トレモロなどをつくるLFOモジュレーション。基準ピッチに対して上下からピッチが移行するグライド。キイからキイへの音程移行を連続的にするポルタメントとクロマチックにするグリッサンド。チョーキングプレイのためのピッチベンド。音に余韻をつけるサステイン。音色に輝きを与えるブリリアンスなどの充実したエフェクトが魅力です。しかも、これらエフェクトコントローラーは操作性を考えて鍵盤の左側にまとめて配置。まさにライブのための1台です。



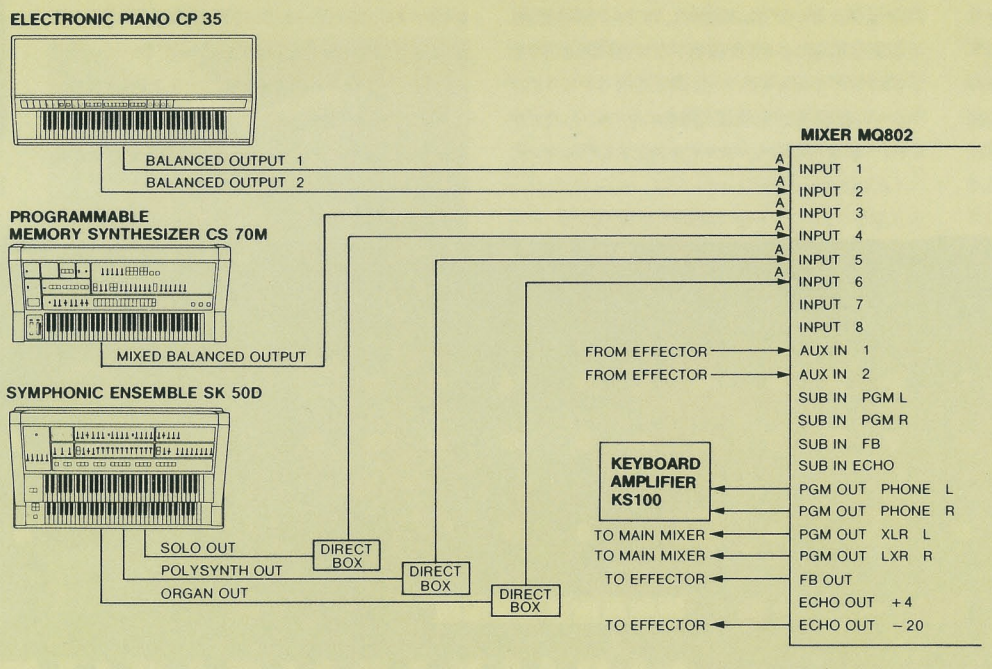
●キャリングケースLC-20M
(別売)¥14,000

PROGRAMMABLE MEMORY SYNTHESIZER

	CS 70M	CS 40M	CS 20M
鍵盤	61 keys $C_1 \sim C_6$	44 keys $F_2 \sim C_6$	37 keys $C_3 \sim C_6$
同時発音数	6 (polyphonic)	2 (duophonic)	1 (monophonic)
形式	12VCO-12VCF-12VCA-24EG-2LFO-SEQUENCER-PROGRAMMER	4VCO-2VCF-2VCA-4EG-LFO-PROGRAMMER	2VCO-VCF-VCA-2EG-LFO-PROGRAMMER
ボイスモード	NORMAL (6 voice)/SPLIT (2 voice + 4 voice or 4 voice + 2 voice)/UNISON	NORMAL (2 voice)/UNISON (1 voice)	
プログラマー	15 programs × 2ch PROGRAM SELECT SW (I,II: 1 ~ 15), MANUAL, WRITE, STORE, PGM LOCK/UNLOCK SW	20 programs PROGRAM SELECT SW (1 ~ 10), PANEL, BANK SELECT SW (M1/M2), WRITE, STORE, LOAD	8 programs PROGRAM SELECT SW (1 ~ 8), PANEL, WRITE, STORE, LOAD
プログラマブルパラメーター	39 parameters VCO: WAVE (/\ / ⊓), PW, NOISE, FEET (I, II; 2′, 2·2/3′, 4′, 5·1/3′, 8′, 16′) VCF: CUT OFF FREQ, RESONANCE, EG DEPTH, HP SW, BP SW, EG (A, D, S, R, TIME × 5 SW, ⌣ SW) VCA: ∿, EG (A, D, S, R). VOLUME, TIME × 5 SW LFO: SPEED (0.05 ~ 100Hz), SPEED FINE, EG DEPTH, EG (A, D), MODULATION DEPTH, WAVE (∿/ /\), GLIDE +, GLIDE −, RMO, S&H, DESTINATION (VCO, VCF, VCA, PW)	50 parameters VCO 1, 2: FEET (64′, 32′, 16′, 8′, 4′, 2′), WAVE (/\ / /\ / ⊓), MODULATION (FUNCTION; ∿ / /\ / ⩗ / ⊓ /S&H/EG + /EG −, DEPTH), PW, PWM (FUNCTION; ∿ /EG + /EG −, DEPTH) EG-VCO: A, D, NORMAL/TIME × 5 SW MIXER: VCO 1, VCO 2, NOISE VCF: CUT OFF FREQ, RESONANCE, MODULATION (FUNCTION; ∿ / /\ / ⩗ / ⊓ /S&H, DEPTH), EG DEPTH, HP/BP/LP SW, KCV SW EG-VCF: A, D, S, R, /\ / ⌣ /SW, NORMAL/ TIME × 5 SW, VCA: ∿1, ∿2, MODULATION (FUNCTION; ∿ / /\ / ⩗ / ⊓, DEPTH) EG-VCA: A, D, S, R, NORMAL/TIME × 5 SW LFO: SPEED, SPEED DEPTH, EG VCO SW RING MODULATOR: SPEED, SPEED DEPTH, EG VCO SW, ON/OFF SW	32 parameters VCO 1, 2: FEET (64′, 32′, 16′, 8′, 4′, 2′), WAVE (/\ / /\ / ⊓), MODULATION (FUNCTION; ∿ / /\ / ⩗ / ⊓ /S&H/GL + /GL −, DEPTH), PW MIXER: VCO 1, VCO 2, NOISE VCF: CUT OFF FREQ, RESONANCE, MODULATION (FUNCTION; ∿ / /\ / ⩗ / ⊓ /S&H, DEPTH), EG DEPTH, HP/BP/LP SW EG-VCF: A, D, S, R, /\ / ⌣ SW VCA: ∿1, MODULATION (FUNCTION: ∿ / /\ / ⩗ /S&H, DEPTH) EG-VCA: A, D, S, R LFO: SPEED
非プログラマブルパラメーター	VCO: TUNE, DETUNE, PGM LFO: I + II SW, WHEEL SW VCA: HOLD SW LFO: ∿ / /\ / ⊓ SW, SPEED, DESTINATION-WHEEL/FOOT CONT (VCO, VCF, VCA), AFTER TOUCH (VCO, VCF, VCA, SENSITIVITY CHORUS: TREMOLO, TREMOLO SPEED, ENSEMBLE	VCO 1, 2: PITCH, VCA: INITIAL LEVEL, LFO: TRIGGER (REPEAT/OFF) UNISON: ON/OFF SW	VCO 1, 2: PITCH, PWM VCF-EG: NORMAL/TIME × 5 SW VCA-EG: NORMAL/TIME × 5 SW GLIDE: TIME LFO: TRIGGER (REPEAT/OFF)
ポリフォニックシーケンサー	6 voice polyphonic BANK SW (A, B, C, D), RECORD, PLAY, TEMPO (LEVER, × 2 SW), REPEAT, CV ONLY		
エフェクトコントロール	PORTAMENTO/GLISSANDO (SW, TIME), SUSTAIN, BRILLIANCE, MODULATION WHEEL (WHEEL, I/I + II/II SW), PITCH WHEEL (WHEEL, OCTAVE/FIFTH/THIRD SW)	BRILLIANCE, PORTAMENTO (LEVER, PORTA/GLISS SW), SUSTAIN (LEVER, I/II SW), MODULATION WHEEL (WHEEL, VCO/VCO + VCF/VCF SW, PITCH WHEEL, (WHEEL, OCTAVE/FIFTH/THIRD SW)	PORTAMENTO (LEVER, PORTAMENTO/GLISSANDO SW), BRILLIANCE, SUSTAIN, MODULATION WHEEL (WHEEL, VCO/VCO + VCF/VCF SW), PITCH WHEEL (WHEEL, OCTAVE/FIFTH/THIRD SW)
ピッチコントロール	TUNE, DETUNE, AUTO TUNE, PITCH WHEEL	VCO 1 PITCH, VCO 2 PITCH, PITCH WHEEL	VCO 1 PITCH, VCO 2 PITCH, PITCH WHEEL
アウトプットコントロール	ON/OFF SW, VOLUME, BALANCE (I-II, 2-4)	POA ON/OFF SW, VOLUME, PHONES VOLUME	VOLUME, PHONES VOLUME
接続端子	MIXED/1, 2: phone −20dB* 600Ω BALANCED, MIXED: XLR-3-32 −20dB* 600Ω, PHONES: 8Ω	HIGH: phone −13dB* 600Ω, LOW: phone −32dB* 600Ω, BALANCE OUTPUT: XLR-3-32 −32dB* 600Ω, PHONES: 8Ω	HIGH: phone −13dB* 600Ω, LOW: phone: −32dB* 600Ω, BALANCE OUTPUT: XLR-3-32 −32dB* 600Ω, PHONES: 8Ω
コントロール端子	FOOT CONTROLLER (VOLUME, BRILLIANCE, MODULATION), FOOT SW (SUSTAIN, SEQUENCER, PORTAMENT), SOLO OUT (CV, TRIGGER), KEY CODE INPUT	FOOT CONTROLLER (VOLUME, FILTER), VCF IN, VCA IN, FOOT SW (SUSTAIN, PORTAMENTO), CONTROL VOLT I, II (IN, OUT), PROGRAM (TO TAPE, FROM TAPE)	FOOT CONTROLLER (VOLUME), FOOT SW (SUSTAIN, PORTAMENTO), CONTROL VOLT (IN, OUT), TRIGGER (IN, OUT), PROGRAM (TO TAPE, FROM TAPE)
寸法 − 重量	112.0W × 18.0H × 50.0Dcm−28.8kg	98.8W × 17.7H × 47.1Dcm−21kg	84.9W × 17.7H × 49.6Dcm−16kg
定格電源電圧 − 周波数	100V−50/60Hz	100V−50/60Hz	100V−50/60Hz
定格消費電力	110W	40W	28W
標準装備品	AC cord, alkaline battery × 2	AC cord, alkaline battery × 2	AC cord, alkaline battery × 2
別売付属品	blank card BLC-40, case LC-70M, foot controller FC-3A, foot switch FC-4	case LC-40M, foot controller FC-3A, foot switch FC-4	case LC-20M, foot controller FC-3A, foot switch FC-4

*0dB = 775mV

How to make a keyboard amplifier system.



複数のキイボードを組み合わせ、それぞれの実力をフルに発揮させるには、キイボードアンプシステムが必要です。このコラムをあなた自身のマルチキイボードセットアップにお役立てください。

●ミキサーにはキイボード台数以上のチャンネルが必要。

キイボードの多くが複数のアウトをもっています。例えばここで使用しているSK-50Dにはオルガン、ポリシンス、ソロシンス、ベースの音源コントロール系があり、ミックストアウトの他にそれぞれの独立アウトも装備しています。キイボードの各アウトを別べつのチャンネルに接続したほうが、音づくりのうえでベター。結局、3種類のキイボードに対するミキシングにも、6から8チャンネル程度のインプットを備えたミキサーが、必要になります。

●電気的特性に優れたキイボードアンプを選ぶ。

キイボードは楽器のなかでも音域が広く、ダイナミックレンジが大きいことが特徴。再生装置には周波数特性に優れ、ダイナミックレンジの大きな機種を選びたいものです。ヤマハではキイボードアンプとして出力50ワットのKS-50、100ワットタイプのKS-100、パワーアンプ内蔵型スピーカーとしてA-4115Hを揃えています。

●実際にキイボードアンプシステムを組んでみる。

キイボードとミキサーを接続。ミキシングしたものをキイボードアンプで再生します。そのまま、ライブステージでのキイボード用モニター、兼サブミキシングシステムとして応用できるような接続法を考えてみましょう。ここで使用したキイボードはエレクトロニックピアノCP-35、プログラマブルメモリーシンセサイザーCS-70M、シンフォニックアンサンブルSK-50Dの3台。ミキシングコンソールとしてMQ-802。キイボードアンプはKS-100。また接続コードはXLRコネクターとフォーンプラグの両方を使用。

●入力ソースのミキサーへの接続方法。

バランス型XLRコネクターのアウトをもっているキイボードはインプットAに、アンバランス型フォーンジャックのアウトをもっているキイボードはインプットBに接続します。もし各キイボードに2系列以上のアウトが装備されている場合は、それぞれに対応して独立した音づくりができるよう、ミキサーの別べつのインプットに接続しましょう。ここでは、アンバランス型アウトをもつキイボードSK-50Dについてもダイレクトボックスを使用し、バランス型に変換。ミキサーに送る方式をとりました。このことで、ミキサーMQ-802をキイボード群から離れた場所に置いたとしても、コードがひろうノイズを防止することができます。ただしダイレクトボックスは、各キイボードからなるべく近い位置で接続すること。そこまでのコードが長くなるとノイズをひろってしまい、意味がなくなります。また楽器用エフェクターはアンバランス型なので、使用する場合にはダイレクトボックスの前に接続します。すべての入力ソースのミキサーへの接続が終了したら、いよいよレベル合わせです。PAの場合などと同様、ピークインディケーターが点灯するひとつ下が、適正レベル。

●キイボードアンプによるモニタリングの方法。

キイボードアンプは、ミキサーMQ-802のPGMアウトL・Rのうち、アンバランス型フォーンジャックのほうに接続し、また残りのバランス型XLRコネクターのほうを、PAのメインミキサーへの送りに使用します。つまりメインミキサーへ送ってやる信号とまったく同じ内容の信号を、キイボーダー自身がモニターできるわけです。ミキサーMQ-802のPGMアウトの規定出力レベルは+4dB。それに比べキイボードアンプKS-100の入力感度は−20dBと小さいため、キイボードアンプ側の入力ボリュームは、目盛り3から4くらいにまで絞っておく必要があります。いち度、入力ボリュームを0にしてからフェードインさせていきモニターとして必要最小限の音量が得られるポジションにセット。マルチキイボードのサウンドを、演奏者自身が管理できます。



CS 15D DUAL CHANNEL SYNTHESIZER

¥148,000

自由度の高いシンセサイジング機能と、ミキシング可能な2系列、計29の プリセットサウンド。ステージで存分にソロプレイを楽しめる高性能シンセサイザー。

シンセサイザー本来の機能を備えたうえで、リアルタイムのプレイに多彩なサウンドバリエーションを…CS-15Dはそんなキイボーダーの切実なニーズに応えるライブパフォーマンス専用モデル。リード指向のシンセサイザーです。最大の特徴は2チャンネルのヴォイスセレクターに分けて装備したプリセットサウンド。チャンネル1と2を組み合せることで、様ざまな音色を得られます。ミキシングはワンタッチのボタン操作によるため、ステージでのリード楽器として充分にその実力を発揮。もちろんシンセサイザー本来のVCO、VCF、VCA、EG、LFOを駆使したサウンドづくりは少しも損なわれていません。さらにライブステージにおけるプレイアビリティを高めるため、モジュレーションホイールやピッチベンドなど、操作性に優れたマニュアルコントローラーを採用。高度な鍵盤演奏を可能にします。

プリセットサウンドは木管楽器系、金管楽器系、弦楽器系、鍵盤楽器系、効果音系など全29種類。しかもチャンネル1(15種類)、チャンネル2(14種類)にあえてセパレートし、両チャンネルの音色をミキシングできるシステムを採用しています。組み合せも、チャンネル間の音量バランスも自由に設定できますから、サウンドバリエーションはほぼ無限。思いのままに微妙なニュアンスを表現できます。もちろんサウンドチェンジはボタンひとつ。同傾向の音色はひと目で解るように色分けされているため、プレイ中でも欲しいサウンドを瞬時にして取り出すことが可能。インプロヴィゼーションを引き立てる、エフェクト的な使い方まで自由自在です。また、チャンネル2の15番めのボタンは演奏者のオリジナルサウンド用。コントロールパネルをフルに駆使した、自由なシンセサイジングが楽しめます。

基本ブロックの構成は—VCO×2、VCF×1、VCA×1。音源は矩形波とのこぎり波。VCFとVCAのEGにはそれぞれA.D.S.R方式を採用しています。エフェクトコントロール系はピッチベンド、LFOモジュレーション、サステイン、ポルタメントやブリリアンスなどフルに装備。シンセサイザー独特のチョーキングサウンドをつくり出すピッチベンドや、音色に微妙な変化をもたせるLFOモジュレーションは、なめらかな操作感が特徴のホイール式コントローラーを採用。ライブパフォーマンスを意識した細やかな配慮です。またパネル左端には使用頻度の高いノブ、スイッチ類をまとめてレイアウト。ビブラートやワウワウ、トレモロの速さを決定するモジュレーションスピード、モジュレーションの制御波形をVCO音源、サンプル&ホールド、リピートのなかから選び出すファンクションスイッチ、VCOのふたつのオシレーターのピッチをわずかにずらすことで、サウンドに厚みをもたせるデチューンノブなどが、整然と配置されています。右手で鍵盤を弾きながら、左手でエフェクトコントロール類をスムーズに操作。プレイするほどに、その使い勝手のよさを実感できるでしょう。プレイアビリティの高さが、ライブ性能を裏づけます。

アンプを使わずに深夜のシンセサイズワークを楽しめるよう、鍵盤左下部分にはヘッドフォン端子を装備しています。ラインアウトON／OFFのスイッチも備えているため、ライン出力せずに、ヘッドフォンにだけ出力してのモニターが可能。ステージにおけるチューニング、音づくりの作業がスムーズに行なえます。リアパネルにはラインアウト1、ラインアウト2／MIXのふたつのオーディオアウトの他にも、コントロールボルトアウト、コントロールボルト1、2や、トリガーインの1、2といったコントロール端子を採用しています。他のヤマハシンセサイザーでCS-15Dをコントロールしたり、また逆に、CS-15Dを使ってもう1台のヤマハシンセサイザーをコントロールすることもできる設計です。



●キャリングケースLC-15D
(別売)¥13,000



CS 15 MONOPHONIC SYNTHESIZER

¥105,000

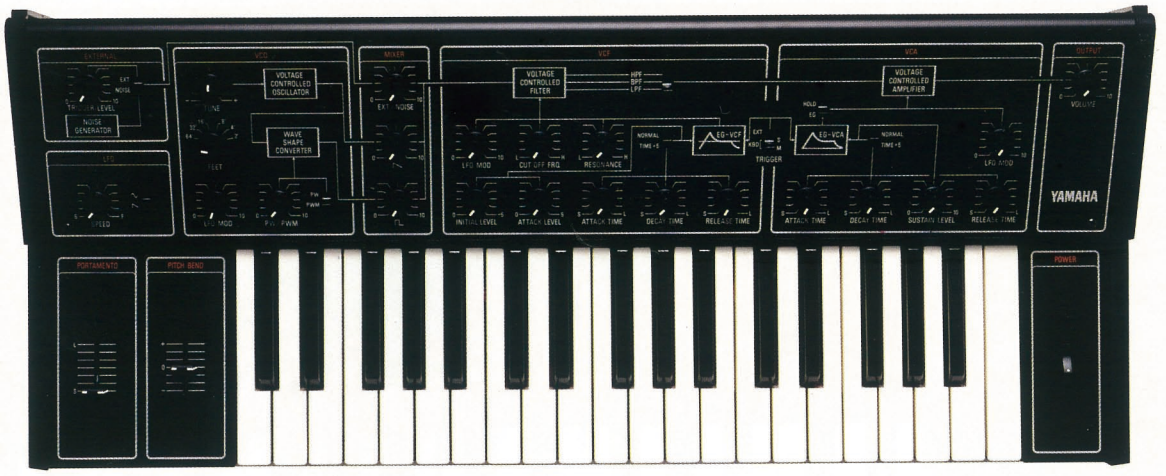
VCO、VCF、VCA、EGのすべてが2系列。音源波形も4種類を搭載。 音の厚み、シンセサイジングの幅を格段に広げた、充実のモノフォニックモデル。

CS-15は37鍵、2VCO、2VCF、2VCA、2EGなどから構成されるモノフォニックシンセサイザー。見やすくレイアウトされたコントロールパネル、パッチング操作がワンタッチのノブスイッチなどライブパフォーマンスを重視した設計です。音源は矩形波、のこぎり波、ノイズに加えて三角波を装備。木管楽器系のなかでもマイルドで暖かみのある音色のシンセサイジングにとくに有効です。CS-15はVCA-EGのホールド/EGスイッチを、グレードアップ。EGデプスノブとイニシャルレベルノブのふたつをVCAに備えています。なかでもイニシャルレベルノブは0からホールドのレベルまで、任意の電圧をエンヴェロープ信号に加算する新しいアイディア。EGによるVCAのコントロールレンジを、格段に広げました。またEGは2基を内蔵。VCF1・2、VCA1・2に自由にパッチングできます。VCF1にはEG1のリバース曲線、VCF2にはEG2のリバース曲線を使用することも可能ですから、結局はEG4台分の機能を発揮するわけです。エフェクトコントロール類の充実ぶりも上級器クラス。ピッチベンドはN(ナロウ)、M(ミディアム)、W(ワイド)のレンジ切り換えスイッチがつき、使い易くなりました。また、音の立ち上がり音程を上、あるいは下からグライドさせるグライドエフェクトブロックは、レンジとタイムの自由な設定が可能。音の立ち上がりに微妙なニュアンスをもたせることも自由自在。さらにS/Hやブリリアンスレバーなど、プレイヤーのイメージを広げてくれるエフェクト群を、1台に装備しています。アンプに接続することなく、存分にシンセサイジングを楽しめるよう、ヘッドフォン端子も備えています。



●キャリングケースLC-9
(別売)¥14,000

MONOPHONIC SYNTHESIZER



CS 10 MONOPHONIC SYNTHESIZER

¥82,000

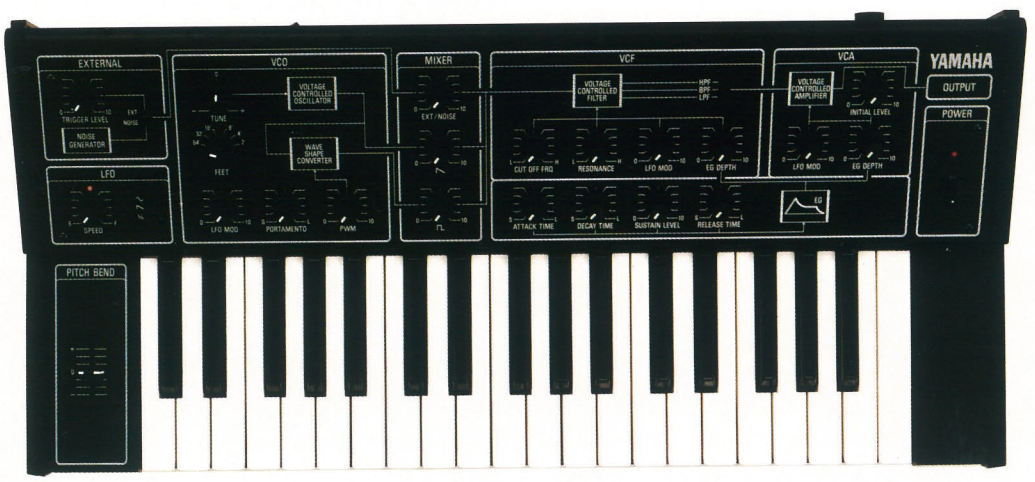
操作性を重視し、整然とレイアウトされたコントロールパネル。随所に上級機クラスのアイディアをとり入れたCSモノフォニックタイプ、ロングセラーモデル。

CSシリーズのベストセラーモデルCS-10。使いやすさ解りやすさを重視する一方、コンパクトなボディには高級機クラス並みの機能を満載しているため、複雑なシンセサイジング作業を、かんたんに行なえます。

CS-10のVCF・EGにはヤマハ独自のIL、AL、A、D、R方式を採用。アタック前およびアタックピーク時のカットオフ周波数を完全に制御することができます。またエンヴェロープジェネレーターのタイムレンジ切り換えスイッチとして(ノーマル/タイム×5)を装備。ロングトーンから速いパッセージにおけるエンヴェロープまで、連続的かつ微妙にコントロールできます。シングルトリガリング/マルチトリガリング/外部トリガリングの切り換えスイッチも、演奏表現の幅を広げてくれるスペック。短かく速い音符ひとつひとつに対応するエンヴェロープ変化から、フレーズ全体にかかるようなスロウなエンヴェロープ変化まで自由自在です。シグナルレベル、トリガーレベルのEXTポジションは、もう1台のヤマハシンセサイザーとの接続時に威力を発揮します。さらに、ピッチの安定性は定評のあるところ。演奏性と音楽性が調和した、きわめて完成度の高い1台。



●キャリングケースLC-4
(別売)¥13,000



CS 5 MONOPHONIC SYNTHESIZER

¥62,000

1VCO、1VCF、1VCA、1EG。コンパクトなボディにシンセサイザーの基本性能をすべて搭載。演奏者の個性で様ざまな使い分けも可能な、CSスタンダードモデル。

1VCO、1VCF、1VCA、1EG、1LFO、鍵盤数37鍵のモノフォニックシンセサイザー。操作性を最重視した設計でビギナーにも扱いやすい、CSシリーズ入門機です。しかし各部に採用されたアイディアは上級モデル並み。シンセサイザーとしてのスタンダードな機能のなかに、大きな可能性を秘めています。例えばLFO波形には正弦波、のこぎり波に加えて、アトランダムなパターンコントロール波形であるS/Hを装備。また、VCAのエンヴェロープ系コントローラーとして、イニシャルレベルとEGデプス、ふたつのノブを採用しEGによるコントロールレンジを大幅に広げました。さらに、VCFのフィルター特性が、ロウパス/バンドパス/ハイパスの3種類のなかから選べる、本格的な設計です。CS-5は、他の電気楽器に接続し、シンセサイジングエフェクトとしての使用も可能。プレイヤーの個性に合わせてパーソナルなサウンドづくりが楽しめます。



●キャリングケースLC-8
(別売)¥7,000

	CS 15D	CS 15	CS 10	CS 5
鍵盤	37 keys $C_2 \sim C_5$	37 keys $C_3 \sim C_6$	37 keys $C_3 \sim C_6$	37 keys $C_3 \sim C_6$
形式	2VCO-2VCF-2VCA-4EG-LFO-PRESET VOICE SELECTOR	2VCO-2VCF-2VCA-2EG-LFO	VCO-VCF-VCA-2EG-LFO	VCO-VCF-VCA-EG-LFO
ボイスセレクター	CH 1: CLARINET/OBOE/FLUTE/TUBA/TROMBONE/HORN/TRUMPET/WOOD BASS/CELLO/VIOLIN/CLAV/HARPSICHORD/XYLOPHONE/COSMIC 1/2 CH 2: WOOD WIND 1/2/3/BRASS 1/2/3/4/STRING 1/2/3/PERCUSSIVE 1/2/3/COSMIC 3/MANUAL			
VCO	FEET (32′/16′/8′/4′/2′), PW	VCO 1, 2: FEET (64′/32′/16′/8′/4′/2′)	FEET (64′/32′/16′/8′/4′/2′), LFO MOD, PW/PWM,	FEET (64′/32′/16′/8′/4′/2′), LFO MOD, PWM
ミキサー	NOISE MIXER, WAVE MIXER (⊓-⋀), MIX (CHANNEL 1–CHANNEL 2)	WAVE (⋀/⋁/⊓), LFO MOD, PW, PWM MIXER 1: EXT/NOISE, VCO 1 MIXER 2: VCO 1, VCO 2	PW/PWM SW, EXT/NOISE, ⋁, ⊓	EXT/NOISE, ⋁, ⊓
VCF	CUT OFF FREQ, RESONANCE, EG-DEPTH, EG (A, D, S, R)	VCF 1, 2: CUT OFF FREQ, RESONANCE, LFO MOD, EG-DEPTH, HPF/BPF/LPF SW	CUT OFF FREQ, RESONANCE, LFO MOD, HPF/BPF/LPF SW	CUT OFF FREQ, RESONANCE, LFO MOD, HPF/LPF/BPF SW
VCA	EG (A, D, S, R)	VCA 1, 2: INITIAL LEVEL, LFO MOD, EG-DEPTH, EG 1/2 SW	LFO MOD, HOLD/EG SW	INITIAL LEVEL, LFO MOD, EG-DEPTH
エンヴェロープジェネレーター	→VCF, VCA	EG 1: A, D, S, R, NORMAL/TIME×5 SW, EXT/KBD SW EG 2: A, D, S, R, NORMAL/TIME×5 SW	EG-VCF: INITIAL LEVEL, ATTACK LEVEL, A, D, R, NORMAL/TIME×5 SW EG-VCA: A, D, S, R, NORMAL/TIME×5 SW TRIGGER: EXT/SINGLE/MULTI SW	A, D, S, R
LFO	SPEED, FUNCTION (∿/⊓/S&H/REPEAT)	SPEED, FUNCTION (∿/⋀/S&H)	SPEED, ∿/⋀ SW	SPEED, ∿/⋀/S&H SW
エフェクトコントロール	SUSTAIN, PORTAMENTO, BRILLIANCE, MODULATION WHEEL (VCO/VCF/VCA)	GLIDE (TIME, VCO 1 DEPTH, VCO 2 DEPTH), PORTAMENTO, BRILLIANCE (LEVEL, VCF SELECT SW)	PORTAMENTO	PORTAMENTO
ピッチコントロール	TUNE, CHANNEL 2 DETUNE, PITCH WHEEL	TUNE, VCO 2 DETUNE, PITCH BEND, PITCH BEND LIMITER (N/M/W)	TUNE, PITCH BEND	TUNE, PITCH BEND
エクスターナル		TRIGGER LEVEL, EXT/NOISE SW	TRIGGER LEVEL, EXT/NOISE SW	TRIGGER LEVEL, EXT/NOISE SW
接続端子	LINE OUT 1, 2/MIX: phone −1.5dB* 600Ω, PHONE: 8Ω	HIGH: phone +2dB* 600Ω, LOW: phone −18dB* 600Ω, PHONES: 8Ω, EXTERNAL IN: phone 0/−20dB* 330kΩ	OUTPUT: phone −20dB* 600Ω, EXTERNAL IN: phone 0/−20dB* 390kΩ	OUTPUT: phone −22dB* 600Ω, EXTERNAL IN: phone 0/−20dB* 390kΩ
コントロール端子	CONTROL VOLT IN 1, 2, CONTROL VOLT OUT, TRIGGER IN 1, 2, TRIGGER OUT	CONTROL VOLT IN 1, 2, CONTROL VOLT OUT, TRIGGER IN 1, 2, TRIGGER OUT	KEY VOLT IN, KEY VOLT OUT, TRIGGER IN, TRIGGER OUT	CONTROL VOLT IN, CONTROL VOLT OUT, TRIGGER IN, TRIGGER OUT
寸法—重量	85.4W×13.4H×34.6Dcm−12kg	75.4W×17.4H×33.3cm−10kg	71.0W×15.5H×29.0Dcm−8kg	64.1W×15.7H×29.0Dcm−7kg
定格電圧—周波数	100V−50/60Hz	100V−50/60Hz	100V−50/60Hz	100V−50/60Hz
定格消費電力	20W	15W	12W	8W
別売付属品	case LC-15D, stand LG-10	case LC-9, stand LG-10	case LC-4, stand LG-10	case LC-8, stand LG-10

*0dB = 775mV



SK 50D SYMPHONIC ENSEMBLE

¥590,000

オルガン、ポリシンス、ソロシンセサイザー、ベースなどの多機能を凝縮した画期的な複合モデル。アッパー、ロワーの2段鍵盤が暗示するのは、キイボードプレイの未来だ。

SK-50Dは2段鍵盤を採用した、61鍵のシンフォニックアンサンブル。オルガン、ポリシンス、ソロシンセサイザーの3大機能にベース音源をプラス。4つのセクションを中心にまとめ上げられたSKシリーズ最高機。キイボードの複合化時代の最先端をいくモデルです。それぞれのブロックに装備された豊富なコントロール、オリジナルサウンドとのミキシングも可能な11種類のプリセットサウンド、さらにプレイにリアリティをもたせる多彩なエフェクト群など他に類を見ない充実ぶり。トラッドでジャジーなオルガンサウンドから、ポリシンスを使ってのポップス、ロックのバッキングハーモニー、そして、ソロシンセサイザーを駆使してのインプロヴィゼーションまで、無限の表現力を1台に凝縮しています。スタジオワークに、ステージプレイに想像を越えた機能を発揮し、キイボードプレイの限界を破ります。

正弦波合成方式によるオルガンブロック。

アッパーオルガン部には16′、8′、5⅓′、4′、2⅔′、2′、1⅗′、1⅓′、1′以上9種類のカプラー、および2nd、3rd、5thの3種類のパーカッシブレバーを装備しています。これらを組み合せることで好みのオルガントーンを自由につくり出す方式。さらに繊細な音楽表現を可能にするため、オルガンのディケイ、サステインをコントロールするスイッチとレバー。そしてサウンドに輝きを与えるブリリアンスコントロール用のレバーなどを装備しました。カプラーの中高域を中心に、ブリリアンスレバーをプラス側にブーストすれば、ブライトでシャープなロック向きのサウンド。反対に、カプラーの中低域を中心にしてトレモロなどを効かせれば、ジャジーな渋みあるサウンドをつくることができます。また、ディケイを絞りサステインを効かせていけば、エレクトロニックピアノにも似たハギレよいサウンドが楽しめるはずです。

2系列のポリシンスブロック。

ポリシンスブロックは、いわば7音のポリフォニックシンセサイザーにあたるものです。2系列の音源を備えているためシャープな1系列音、重厚な2系列音の使い分けが可能です。音源波形は4′ハ、8′コ、BP8′ハ、8′ハ、16′コ、16′ハの6種類。VCFおよびA.D.S.R方式のEGによって、自由に音色変化をつけることができます。

オリジナルサウンドによるオーケストレーションや、金管楽器系のサウンドをつくり、ホーンセクションのような効果を出すなど、幅広い表現が可能です。またスローアタックやサステインなど、音量変化のためのコントローラーも装備。音の立ち上がりや減衰時間を思いのままに設定できますから、例えばプリセットされたストリング音に使えば、弦楽器独特の音量エンヴェロープを見事に表現。リアリティあふれるプレイが可能です。

プレイが生きるソロシンセサイザーブロック。

ソロシンセサイザーブロックは1VCO、1VCF、1VCAおよび1EGによって構成された、モノフォニックシンセサイザー。多彩なコントロール機能を満載して、プレイヤーの感性に応えます。なかでもユニークなのはキイを押す指の強さによって、音色に様ざまな変化をつけ加えられるタッチコントロール。ステージ上でのインプロヴィゼーションなど、感情表現がひときわ多彩になりました。その他、LFOモジュレーション、ポルタメント、グライドなどシンセサイザーの必要機能はすべて備えてあります。またソロシンセサイザーのプレイ中にも、ロワー鍵盤およびアッパー鍵盤ではオルガン、ポリシンスのサウンドが自由に出せるため、組み合せてのプレイも可能。ソロシンセサイザーのVCOは、マニュアルベースおよびベースペダル（別売BP-2）の音源としても使えます。

低音専用のベース音源。

SK-50Dは低音専用のベース音源を、独立して装備。16′、8′のカプラーと、アタック8′、サステイン、ブリリアンスのレバーによる豊富なサウンドづくりが楽しめます。

すばやい音色切り換え、プリセットサウンド。

3種類のアッパーオルガン、2種類のロワーオルガン、3種類のストリング、3種類のポリシンス。計11種類のプリセットサウンドを搭載しています。演奏中にボタン操作ひとつで次つぎと音色を切り換えられます。また音色ジャンル別キャンセルスイッチを採用。ステージでのサウンドチェンジをさらにスピーディにできる設計です。

充実したエフェクト・付加機能群。

ソロシンセサイザーブロックのブリリアンス、ビブラート、モジュレーション、計3つのユニークなタッチコントロール。ストリング音にリアリティを与えるディレイビブラート。複数の楽器が鳴っているかのような音の厚みをつくるアンサンブル。ロータリースピーカーの効果を再現するトレモロ。SK-50Dにふさわしい多彩なエフェクト群を装備しました。さらにミックストボリューム、ストリングボリューム、ポリシンスブリリアンス、サステインスイッチ、ポルタメントスイッチなど、フットコントロール機能も充実。EXTキャビネット端子の採用も魅力です。



オプションとしてペダル鍵盤も用意。

SK-50Dには、別売のペダル鍵盤BP-2を接続することができます。BP-2は13鍵（C_0～C_1）。フットプレイがしやすい大きな鍵盤が特徴です。また通常のベース音域だけでなく、ソロシンセサイザーの音をペダル演奏することも可能です。高性能をフルにひき出すことで、プレイヤーの表現力を高めるオプションです。



●ベース鍵盤BP-2
（別売）¥48,000

●フットスイッチFC-4
（別売）¥3,000

●コントロールペダルFC-3A
（標準装備品）



●SK 50Dケース収納状態

SYMPHONIC ENSEMBLE



SK 30 SYMPHONIC ENSEMBLE

¥390,000

中心となる機能はオルガン、ポリシンス、ソロシンセサイザー。さらにステージを意識した9種類のプリセットトーン。多彩なサウンドと演奏性を調和させた、プロ専用モデル。

ライブパフォーマンスにおけるプレイアビリティを徹底追求。豊かなサウンドバリエーションと優れた操作性を身につけた第3のキイボード、シンフォニックアンサンブル。SK-30はオルガン、ポリシンス、ソロシンセサイザーの3大機能にプリセットサウンドを加えた複合モデルです。サウンドにリアリティを与えるエフェクト機能も豊富に用意して、スタジオワークからステージプレイに至るまで、鍵盤演奏の限界に挑戦します。オルガンブロックには、正弦波合成方式を採用。16′から1′までの、9種類のカプラーをミックスすることで荘厳なチャーチオルガン系のサウンドも思いのままに。さらに2nd、3rd、5thのパーカッシブの組み合せでソウルフルな響きをもつオルガンから、スタンダードなジャズオルガンまで、幅広い音づくりが可能です。

ポリシンスブロックには、2系列の音源を装備。ディチューンノブによるハーモニーづけなど、厚みあるサウンドづくりが可能な設計です。選べる音源は、4′ﾊ、8′ﾌ、BP8′ﾊ、8′ﾊ、16′ﾌ、16′ﾊの6種類。VCF・EGやブリリアンスノブなどによって、自由に音色変化をつけることができます。シンセサイズしたストリングやホーンセクションによるバッキングはもとより、3度や7度のハーモニーをつけたツインリードや、大胆なインプロヴィゼーションなど、多彩な表現が可能です。ソロシンセサイザーブロックは、1VCO、1VCF、1VCA、IEGの高音優先モノフォニックシンセサイザーにあたるもの。音源波形は矩形波とのこぎり波の2種類。これらはスライドレバーにより、自由なミキシングが可能。好みの音源波形がかんたんにもとめられます。

ソロシンセサイザーブロックのコントロール機能として、とくにご注目いただきたいのが、タッチコントロール。これはキイを押す指の強さによって、音色に様ざまな変化をつけるもの。プレイヤーの感性にタイムリーに対応し、より鮮やかなインプロヴィゼーションを可能にします。このブロックのオシレーターはベース音源として、またペダル鍵盤(別売BP-2)の音源としても使用可能です。すみずみにまで、キイボーダーのアビリティを向上させるための配慮がなされています。SK-30のプリセットサウンドはオルガン3種類、ポリシンス3種類、ストリング3種類を装備。さらにソロシンセサイザー、ポリシンス、オルガン各ブロックのオリジナルサウンドをふくめて、計12種類の音色選択がボタン操作ひとつ。ステージでのサウンドチェンジがワンタッチです。またキャンセルスイッチを採用したことで、切り換え操作のスピードアップを実現しました。エフェクトとしてはアンサンブル、トレモロ、ディレイビブラートに加えて、エレクトロニックピアノのような効果をつくるオルガンブロックのサステインスイッチ。

鍵盤を押してからの音の立ち上がりをゆるやかにする、ポリシンスブロックのスローアタックスイッチ。またソロシンセサイザーブロックのブリリアンス、モジュレーションなど、SK-50Dと同クラスの高度なエフェクト群を採用しています。さらに鍵盤を高音部と低音部に分割し、それぞれを異なるサウンドで演奏できるキイボードスプリットも、テクニシャンには魅力的な設計です。フットコントロール機能も充実。ミックストボリューム、ストリングボリューム、ポリシンスブリリアンス、サステインスイッチなど、豊富に取りそろえました。



●キャリングケースLC-30K
(別売)¥18,000



SK 20 SYMPHONIC ENSEMBLE

¥220,000

鍵盤数61鍵。オルガン、ポリシンスの2大機能を中心に、多彩な機能で構成。キイボードの概念を塗り変えたシンフォニックアンサンブル、SKシリーズ・ベストセラー機。

SK-20は61鍵のポリフォニックキイボード。正弦波合成方式により好みのオルガントーンをつくるオルガンセクション、倍音の多いのこぎり波や矩形波からVCFによって音色をつくるポリシンスセクションの、2大機能を中心に構成されるシンフォニックアンサンブルです。オルガンセクションには16′から1′まで7種類の正弦波によるカプラー、および2nd、3rd、2種類のパーカッシブを装備。これらの組み合せで幅広いオルガントーンをつくり出します。さらに細やかな音づくりのためにオルガン音のディケイ、サステインをコントロールするためのスイッチ、レバー類。トータルなサウンドコントロールのためのブリリアンスレバーなどを装備。ポリシンスセクションはいわば7音ポリフォニックシンセサイザーにあたるもの。音源はのこぎり波4′ 8′ 16′、バンドパスフィルター8′、矩形波8′16′の計6種類。カットオフ周波数、レゾナンスおよびA.D.S.R方式のEGを駆使しての、自由なシンセサイジングワークが楽しめます。またアタック、サステインのレベルコントロールも可能です。これらの2大機能の他に、SK-20はライブパフォーマンスを重視して8種類のプリセットトーンを備えています。選べる音色はオルガン1.2.3.ストリング1.2.ポリシンス1.2.3。

完成度の高い音色を、ワンタッチのボタン操作で取り出せるため、ステージ上でレパートリーや曲の展開に合せ、サウンドを次つぎに切り換えることも自在。SK-20のもうひとつの大きな特徴は、キイボードスプリットを備えていること。これは鍵盤中央にあるスプリットマークを境に、高音部と低音部を分割。それぞれを異なる音色で演奏できるユニークなエフェクト。例えば高音部をオルガン、低音部をポリシンスにセットすれば、シンセサイザーベースにのったオルガンソロ。またポリシンスでやや固めのクラヴィ系サウンドをつくり高音側にセット。低音部をオルガンにセットすれば異なる音色による厚みあるバッキングが可能。通常の発音数は7音ですが、キイボードスプリットを機能させると高音側7音、低音側7音の計14音が発音できるため、きわめてぶ厚い音でコードバッキングができます。ライブでの演奏表現がより豊かになります。

アウトプットはMIX、オルガン、ポリシンス、レスリー端子、ヘッドフォン端子の計5種類。オルガン系音色とポリシンス系音色を独立して取り出すことも、ミキシングして取り出すことも可能。またレスリー端子(11P)を使えば、トレモロコントローラーでレスリースピーカーをコントロールできます。またオブリガート、フィルインに多用されるストリング専用のSTRING VOLと、MIXED VOLふたつのフットペダル用端子やサステインフットスイッチ用端子なども装備しています。



●キャリングケースLC-20K
(別売)¥15,000



SK 15 SYMPHONIC ENSEMBLE *New*

¥148,000

オルガン、ストリング、ポリシンスの3大機能。ステージを意識した3種類のプリセットトーン。ひとクラス上の実力を身につけた、シンフォニックアンサンブル精鋭モデル。

49鍵のシンフォニックアンサンブルSK-15。オルガンストリング、ポリシンスの3大機能を中心に、高級機クラスの機能を1台にまとめました。ライブパフォーマンスにおけるプレイアビリティを高めるヴォイスセレクターはオルガン、ポリシンスおよびストリングの3種類。ボタン操作ひとつで好みの音色をとり出せます。エフェクトとしてはビブラート、トレモロ、アンサンブル。シンプルなパネルレイアウトのなかにも豊かな表現力を備えたポリフォニックキイボードです。SK-15のオルガンブロックには16′、8′、5⅓′、4′、2′計5種類の正弦波合成方式を採用。好みのオルガントーンを自由につくり出せます。またパーカッシブレバーをプラスすることで、鍵盤アタック時のアクセントをつけたり、サステインレバーによってエレクトロニックピアノのような効果をつくることも、自由自在です。SK-50Dや30と同様に、トータルなサウンドコントロールのためのブリリアンスレバーも装備しています。SK-15のポリシンスブロックは、音源1系列。いわば7音ポリフォニックシンセサイザーにあたるもの。VCF・EGはA.D.S.R方式。アタックからディケイ、リリースに至るまで、演奏者の好みにより自由に設定できるため、シンセサイザークラスの多彩な音づくりが可能です。ステージでのプレイを意識して、エフェクト系も充実。ロータリースピーカーの効果を電子回路により再現するトレモロと、モジュレーションによってコーラス効果をつくるアンサンブル。そして、エフェクトの立ち上がりを遅らせることで、弦楽器系音の特色をとらえるビブラートのディレイレバー。これら数かずのエフェクト類が、演奏にリアリティをもたせてくれます。アウトプットはアンバランス型フォーンジャック。モニターや個人練習に便利なヘッドフォン端子や、音量コントロールのためのフットペダル端子も装備しています。



● キャリングケースLC-15K
(別売) ¥13,000



SK 10 SYMPHONIC ENSEMBLE

¥110,000

ミキシング自在なオルガン、ストリング、ブラス3系列のプリセットトーンを搭載。とくに、マルチキイボード群中の1台として最適なシンフォニックアンサンブル、ベーシック機。

49鍵ながら5オクターブをカバーするシンフォニックアンサンブルSK-10。じっくり吟味した音色を身につけたポリフォニックキイボードです。選べる音色はオルガン、ストリング、ブラスの3系列。オルガン系8′ 4′ 2′、ストリング系8′ 4′、ブラス系8′ 4′ 計7種類のトーンを自由にミキシングすることで、最も効果的なサウンドを得ることができます。演奏表現の幅を広げるために、エフェクト系はとくに重視。メインエフェクトのビブラートに加えて、3系列のそれぞれの音色についてフェイズシフトによるアンサンブルエフェクトタブレットを装備。フル編成のオーケストラをも感じさせる厚みあるコーラスは、シンフォニックアンサンブルの名にふさわしいものです。また音の立ち上がりをコントロールするアタックタブレット、減衰時間をコントロールするためのサステインタブレットを装備。例えばアタックを遅らせれば、弦楽器のレガート奏法。アタックを早くし、サステインも早くすれば弦楽器のピチカート奏法風サウンドが表現できます。リアパネルにはライブステージにおける演奏性、操作性を考慮してボリューム用フットペダルジャック、モニタリングには欠かせないヘッドフォン用ジャックも装備。豊かなエクスプレッションを可能にするための、充実した設計です。マルチキイボードのなかの1台としてもお勧めします。



● キャリングケースLC-10K
(別売) ¥11,000

SYMPHONIC ENSEMBLE

	SK 50D	SK 30	SK 20	SK 15	SK 10
鍵盤	UPPER 61 keys $C_1 \sim C_6$ LOWER 61 keys $C_1 \sim C_6$	61 keys $C_1 \sim C_6$	61 keys $C_1 \sim C_6$	49 keys $C_2 \sim C_6$	49 keys $C_2 \sim C_6$
同時発音数	15 max	15 max	7	7	8
オルガン	UPPER ORGAN: TONE SELECTORS (ORGAN 1/2/3/MANUAL/CANCEL), TONE LEVERS (16′, 8′, 5·1/3′, 4′, 2·2/3′, 2′, 1·3/5′, 1·1/3′, 1′), PERCUSSIVE (2nd, 3rd, 5th, DECAY TIME), BRILLIANCE, DECAY SW, SUSTAIN (SW, LEVERS) LOWER ORGAN: TONE SELECTORS (ORGAN 1/2/CANCEL)	TONE SELECTORS (ORGAN 1/2/3/MANUAL/CANCEL), TONE LEVERS (16′, 8′, 5·1/3′, 4′, 2-2/3′, 2′, 1·3/5′, 1′), PERCUSSIVE (2nd, 3rd, 5th, DECAY TIME), BRILLIANCE, DECAY SW, SUSTAIN (SW, LEVER)	TONE SELECTORS (ORGAN 1/2/3/MANUAL) TONE LEVERS (16′, 8′, 5·1/3′, 4′, 2·2/3′, 2′, 1′), PERCUSSIVE (2nd, 3rd, DECAY TIME), BRILLIANCE, DECAY SW, SUSTAIN (SW, LEVER)	TONE LEVERS (16′, 8′, 5·1/3′, 4′, 2′), PERCUSSIVE (2nd)	TONE LEVERS (8′, 4′, 2′)
ポリシンス	TONE SELECTORS (POLY-SYNTH 1/2/3/ MANUAL/CANCEL), SLOW ATTACK, SUSTAIN (S ~ L), BRILLIANCE, MODE Ⅰ/Ⅱ SW, FEET (4′ ⋀ /8′ ⊓ /BP 8′ ⋀ /8′ ⋀ /16′ ⊓ /16′ ⋀), CUT OFF FREQ, RESONANCE, EG DEPTH, ATTACK TIME, DECAY TIME, SUSTAIN LEVEL, RELEASE TIME	TONE SELECTORS (POLY-SYNTH 1/2/3/ MANUAL/CANCEL), SLOW ATTACK, SUSTAIN (S ~ L), BRILLIANCE, MODE Ⅰ/Ⅱ SW, FEET (4′ ⋀ /8′ ⊓ /BP 8′ ⋀ /8′ ⋀ /16′ ⊓ /16′ ⋀), CUT OFF FREQ, RESONANCE, EG DEPTH, ATTACK TIME, DECAY TIME, SUSTAIN LEVEL, RELEASE TIME	TONE SELECTORS (POLY-SYNTH 1/2/3/ MANUAL), FEET (4′ ⋀ /8′ ⊓ /BP 8′ ⋀ / 8′ ⋀ /16′ ⊓ /16′ ⋀), CUT OFF FREQ, RESONANCE, EG DEPTH, ATTACK TIME, DECAY TIME, SUSTAIN LEVEL, RELEASE TIME	VOLUME, FEET (8′ ~ 16′), CUT OFF FREQ, RESONANCE, EG DEPTH, ATTACK TIME, DECAY TIME, SUSTAIN LEVEL, RELEASE TIME	
ストリング プラス	TONE SELECTORS (STRING 1/2/3/CANCEL)	TONE SELECTORS (STRING 1/2/3/CANCEL)	TONE SELECTORS (STRING 1/2)	TONE LEVERS (16′, 8′)	TONE LEVERS (STRING 8′, 4′) TONE LEVERS (BRASS 8′, 4′)
ソロ・シンセサイザー	monophonic , high note priority 1VCO-1VCF-1VCA-1EG-1LFO VCO: FEET (4′, 5·1/3′, 8′, 16′, 32′, 64′), WAVE (⋀ - ⊓), PW, LFO/MANUAL/EG SW VCF: CUT OFF FREQ, RESONANCE, MODULATION, EG DEPTH VCA: HOLD/GATE/EG SW EG: A, D, S, R LFO (SPEED), PORTAMENTO (TIME), GLIDE (DEPTH), MANUAL BASS, MODE (BASS/ NORMAL), TOUCH (VIBRATO/BRILLIANCE/ MODULATION)	single note, high note priority 1VCO-1VCF-1VCA-1EG-1LFO VCO: FEET (4′,5·1/3′, 8′, 16′, 32′, 64′) WAVE (⋀ - ⊓), PW, LFO/MANUAL/EG SW VCF: CUT OFF FREQ, RESONANCE, MODULATION, EG DEPTH VCA: HOLD/GATE/EG SW EG: A, D, S, R LFO (SPEED), PORTAMENTO (TIME), GLIDE (DEPTH), MANUAL BASS, MODE (BASS/ NORMAL), TOUCH (VIBRATO/BRILLIANCE/ MODULATION)			
ベース	TONE LEVERS (16′, 8′, ATTACK 8′) BRILLIANCE, SUSTAIN				
エフェクトコントロール	VIBRATO POLY-SYNTH (DELAY, SPEED, DEPTH), TREMOLO/ENSEMBLE (UPPER ORGAN, LOWER ORGAN, POLY-SYNTH, TREMOLO SPEED)	VIBRATO POLY-SYNTH (DELAY, SPEED, DEPTH), TREMOLO/ENSEMBLE (ORGAN, POLY-SYNTH, STRING, TREMOLO SPEED)	VIBRATO (DELAY, SPEED, ORGAN, DEPTH, POLY-SYNTH DEPTH), TREMOLO/ENSEMBLE (ORGAN, POLY-SYNTH, STRING. TREMOLO SPEED)	VIBRATO (DELAY, SPEED, DEPTH) TREMOLO/ENSEMBLE (ORGAN, POLY-SYNTH, TREMOLO SPEED)	VIBRATO (SPEED, DEPTH), ATTACK (SLOW), SUSTAIN (SHORT), BRILLIANCE, ENSEMBLE (ORGAN, STRING, BRASS, SPEED)
キイボードスプリット		POLY-SYNTH/ORGAN or ORGAN/POLY-SYNTH split position (F # and G▼ mark)	POLY-SYNTH/ORGAN or ORGAN/POLY-SYNTH split position (F # and G▼mark)		
ピッチ	TUNE, POLY-SYNTH DE-TUNE, SOLO TUNE	TUNE, POLY-SYNTH DE-TUNE, SOLO TUNE	ORGAN TUNE, POLY-SYNTH TUNE	PITCH	PITCH, TRANSE POSE-OCTAVE UP
アウトプットコントロール	ON/OFF SW, MASTER VOLUME, SPLIT VOLUME (SOLO, UPPER ORGAN, LOWER ORGAN, STRING, POLY-SYNTH), EXT TONE CABINET SW	ON/OFF SW, MASTER VOLUME, SPLIT VOLUME (SOLO, ORGAN, STRING, POLY-SYNTH), EXT TONE CABINET SW	ON/OFF SW, MASTER VOLUME, SPLIT VOLUME (ORGAN, STRING, POLY-SYNTH), EXT TONE CABINET SW	ON/OFF SW, MASTER VOLUME, SPLIT VOLUME (POLY-SYNTH)	VOLUME
接続端子	MIXED OUT, POLY-SYNTH OUT, ORGAN OUT, SOLO OUT, BASS OUT: phone – 10dB* 600Ω, EXT TONE CABINET: 11 pins , PHONES: 8Ω	MIXED OUT, POLY-SYNTH OUT, ORGAN OUT, SOLO OUT, BASS OUT: phone – 10dB* 600Ω, EXT TONE CABINET: 11 pins, PHONES: 8Ω	MIXED OUT, POLY-SYNTH OUT, ORGAN OUT: phone – 10dB* 600Ω, EXT TONE CABINET: 11 pins, PHONES: 8Ω	OUTPUT: phone – 10dB* 600Ω, PHONES: 8Ω	OUTPUT: phone – 10dB* 600Ω, PHONES: 8Ω
コントロール端子	FOOT CONTROLLER (POLY-SYNTH BRILLIANCE, MIXED VOLUME, STRING VOLUME), FOOT SW (SUSTAIN, PORTA-MENTO), CONTROL VOLT (IN, OUT), TRIGGER (IN, OUT), PEDALS, KEY CODE OUT	FOOT CONTROLLER (POLY-SYNTH BRILLIANCE, MIXED VOLUME, STRING VOLUME), FOOT SW (SUSTAIN, PORTA-MENTO), CONTROL VOLT (IN, OUT), TRIGGER (IN, OUT) PEDALS, KEY CODE OUT	FOOT CONTROLLER (MIXED VOLUME, STRING VOLUME), FOOT SW (SUSTAIN)	FOOT CONTROLLER (VOLUME)	FOOT CONTROLLER (VOLUME)
寸法・重量	112.8W × 23.7H × 64.2Dcm–48.2kg	108.9W × 17.8H × 47.4Dcm–22.0kg	100.0W × 15.8H × 40.6Dcm–15.0kg	81.8W × 13.4H × 35.7Dcm–10.3kg	81.8W × 13.6H × 31.6Dcm–12.0kg
定格電源電圧—周波数	AC 100V–50/60Hz	AC 100V–50/60Hz	AC 100V–50/60Hz	AC 100V–50/60Hz	AC 100V–50/60Hz
定格消費電力	50W	45W	30W	30W	12W
標準装備品	stand, control pedal FC-3A	control pedal FC-3A			
別売付属品	foot switch FC-4, bass pedal BP-2	case LC-30K, foot switch FC-4, bass pedal BP-2	case LC-20K, control pedal FC-3A, foot switch FC-4	legs LG-10, case LC-15K, control pedal FC-3A	legs LG-10, case LC-10K, control pedal FC-3A

*0dB = 775mV



ACCESSORIES

KEYBOARD STAND



●スタンドLG-3
(別売)￥6,000



●スタンドLG-10
(別売)￥5,500

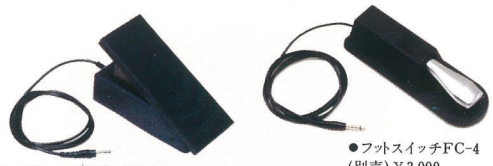


●スタンドLG-30
(別売)￥16,000

FOOT PEDAL



●ベース鍵盤BP-2
(別売)￥48,000



●コントロールペダルFC-3A
(別売)￥6,000

●フットスイッチFC-4
(別売)￥3,000

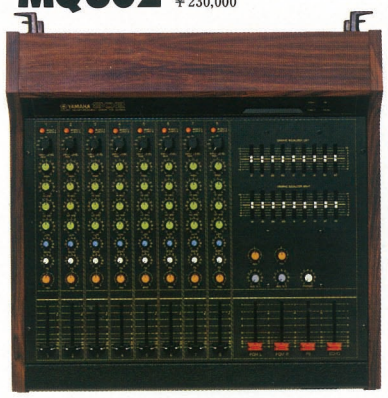


●フットスイッチFC-5
(別売)￥1,500

ACCESSORIES

MIXER

MQ802 ¥230,000



8チャンネルイン－2チャンネルアウトのコンソール型ミキサー。4バンドのチャンネルEQ、ピーク表示のバーグラフメーターなどのプロユース機能を加えた、高性能モデルです。インプットはアンバランス型フォーンジャックと、バランス型XLRコネクターの切り換えが可能。アウトプットにはバランス型XLRコネクターを採用しました。

接続端子	Input A; XLR-3-31 × 8, Input B; phone × 8, Aux In; phone × 2, Sub In PGM; phone × 2, Sub In FB; phone × 1, Sub In Echo; phone × 1 PGM Out; XLR-3-32 × 2 & phone × 2, FB Out; phone × 1, Echo Out Hi; phone × 1, Echo Out Lo; phone × 1, Phones ; stereo phone × 1
ノイズレベル	－126dB equivalent input noise @0dB＝775mV
周波数特性	＋1 －3dB 20Hz to 20kHz
チャンネルコントロール	Fader, Input Level Switch, High EQ, Hi Mid EQ, Lo Mid EQ, Low EQ, FB Vol, Echo Vol, Pan, Peak Indicator, Input A/B Switch
マスターコントロール	PGM Fader; L&R, FB Fader, Echo Fader, 9 Band Graphic EQ; L&R, Aux In Vol ;1&2, Aux Pan; 1&2, Bar Graph Meter; L&R, Meter Assign Switch, Phones Vol
寸法－重量	52.8W × 17.1H × 54.7Dcm－13.0kg
定格電源電圧－周波数	AC 100V－50/60Hz
定格消費電力	24W

PM170 ¥110,000



6チャンネルイン－2チャンネルアウトのタテ型ミキサー。コンパクトで場所をとらないうえ、シンプルでコントロールしやすいため、キイボードミキサーとして最適です。イン・アウトにはともにアンバランス型フォーンジャックを採用しました。PA配線系の簡略化にも役立つ画期的なギアです。

接続端子	Input; phone × 6, Aux In; phone × 2 PGM Out A; phone × 2, PGM Out B; phone × 2, Phones; stereo phone × 1
ノイズレベル	－120dB equivalent input noise @0dB＝775mV
周波数特性	＋0.5－3dB 20Hz to 30kHz
チャンネルコントロール	Pan, High-EQ, Low-EQ, High-Pass Filter Switch, Input Level Switch, Volume
マスターコントロール	PGM Vol; L&R, Aux In Vol; L&R, Phones Vol, PGM Out A Level Switch; L&R
寸法－重量	48.0W × 18.2H × 25.3Dcm－8.0kg
定格電源電圧－周波数	AC 100V－50/60Hz
定格消費電力	17W

ANALOG DELAY

E1010 ¥108,000



かつてないクリアな音質を誇るプロ用アナログディレイ。9素子LEDレベルメーター、5段階ディレイタイムレンジ切換えスイッチなど、操作性への配慮も行き届いています。

ノイズレベル	－100dB equivalent input noise @0dB＝775mV
周波数特性	＋1 －3dB 20Hz to 20kHz @ effect off
ディレイタイム	10msec range 3msec to 10msec 75msec range 25msec to 150msec 225msec range 75msec to 225msec 300msec range 100msec to 300msec
モジュレーションスピード	0.5Hz to 10Hz variable
寸法－重量	48.0W × 9.6H × 24.3Dcm－4.7kg
定格電源電圧－周波数	AC 100V－50/60Hz
定格消費電力	8W

E1005 ¥65,800



BBDを用いた純電子式アナログディレイ。エコーはもちろん、コーラスやダブルヴォイス効果。さらにはビブラート、フランジング効果までも1台で得られます。

ノイズレベル	－100dB equivalent input noise @0dB＝775mV
周波数特性	＋1 －3dB 20Hz to 20kHz @ effect off
ディレイタイム	Short range; 4msec to 9msec variable long range; 65msec to 400msec variable
モジュレーションスピード	0.5Hz to 10Hz
寸法－重量	39.6W × 9.5H × 21.3Dcm－3.6kg
定格電源電圧－周波数	AC 100V－50/60Hz
定格消費電力	8W

SYSTEM EFFECTOR

AD-10 ANALOG DELAY ¥40,000



最大0.4秒までのワイドなディレイレンジ。ノイズリダクションシステムも内蔵。

ノイズレベル	－88dB equivalent input noise @0dB ＝775mV
周波数特性	＋0 －3dB 20Hz to 10kHz @ effect off
ディレイタイム	50m sec to 400m sec variable
電源	9V battery

FL-01 FLANGER ¥17,000



強烈なフィルター効果とクセのあるトレモロ。ワイドレンジな4ノブタイプ。

ノイズレベル	－90dB equivalent noise @0dB＝775mV
周波数特性	＋0 －1.5dB 20Hz to 20kHz @ effect off
ディレイタイム	minimum 1m sec, maximum 12m sec
モジュレーションスピード	0.1Hz to 10Hz variable
電源	9V battery

CH-01 CHORUS ¥15,000



明快なコーラス感。ダイレクトアウトを使えばステレオ効果も可能です。

ノイズレベル	－98dB equivalent input noise @0dB＝775mV
周波数特性	＋0 －1.5dB 20Hz to 20kHz @ effect off
ディレイタイム	minimum 1.5m sec, maximum 5m sec
モジュレーションスピード	0.3Hz to 8Hz variable
電源	9V battery

PH-01 PHASER ¥14,000



位相回路の特殊ICにより高S／Nとなめらかなエフェクトの動きを実現しました。

ノイズレベル	－100dB equivalent input noise @0dB ＝775mV
周波数特性	＋0 －5dB 20Hz to 20kHz @ effect off
フェイズシフト	720°
モジュレーションスピード	0.2Hz to 10Hz variable
電源	9V battery

PA SPEAKER

A4115H ¥160,000



キイボードアンプとしてはもちろん、モニター、メインPAスピーカーとしても使用できる高性能プロフェッショナルモデルです。

スピーカー	Woofer; JA 3803 (18cm) 8Ω × 1 Tweeter; JA4201 h.f. Driver & Horn 8Ω × 1
エンクロージャー	Front Loaded Horn And Bass Reflex Type
出力	100W rms into 8Ω
周波数特性	＋0 －1dB 10Hz to 30kHz @0dB* ＋0 －3dB 40Hz to 50kHz @－20dB*
コントロール	H.F. Level, Input Level Switch (0dB*/－20dB*), Input Volume
接続端子	Input; phone × 2
寸法－重量	61.0W × 90.8H × 45.2Dcm－58.0kg
定格電源電圧－周波数	AC 100V－50/60Hz
定格消費電力	75W
	*0dB＝775mV

KEYBOARD AMPLIFIER

KS100 ¥120,000



キイボード専用アンプとして待望の100Wタイプ。38cmウーハーとホーンツィーターの2ウェイ。迫力あるサウンドを再生します。

スピーカー	Woofer; JA3803 (38cm) 8Ω × 1 Tweeter; JA4204A h.f. Driver & Horn 8Ω × 1
エンクロージャー	Bass Reflex Type
出力	100W rms into 8Ω
周波数特性	＋0 －2dB 20Hz to 20kHz
コントロール	Volume
接続端子	Input; phone × 4, Line Out; phone × 1
寸法－重量	47.2W × 66.8H × 37.2Dcm－34.2kg
定格電源電圧－周波数	AC100V－50/60Hz
定格消費電力	65W

KS50 ¥65,000



4チャンネルまでのキイボードが接続可能。ワイドなダイナミックレンジと、リニアな f 特が魅力の50Wキイボード専用アンプです。

スピーカー	Woofer; JA3066 (30cm) 8Ω × 1 Tweeter; JA 0561 piezo type 8Ω × 1
エンクロージャー	Bass Reflex Type
出力	50W rms into 8Ω
周波数特性	＋0 －3dB 20Hz to 20kHz
コントロール	Volume
接続端子	Input; phone × 4, Line Out; phone × 1
寸法－重量	40.2W × 58.2H × 29.2Dcm－19.0kg
定格電源電圧－周波数	AC 100V－50/60Hz
定格消費電力	40W



YAMAHA
日本楽器製造株式会社
本社〒430浜松市中沢町10-1
カタログに関するお問合せは
〒104東京都中央区銀座7-9-18
日本楽器製造株式会社広告課
1981年12月作成
●規格及び仕様は、改良の際予告なく
変更する場合があります。